

←ていねいに引っぱってください。別冊解答になります。

中学基礎がため100%

できた! 中3 英語

単語・読解

別冊
解答と解説

①のあとの数字は、「中3 英語・文法」のまとめのページの①の番号に対応しています。

KUMON

グレード1・2 の復習テスト(1) P.4・5

- 1 答 (1) 教える (2) 話す (3) 仕事
(4) 建物, ビル(ディング) (5) 親
(6) 助言, 忠告 (7) 遅い, 遅く
(8) 本当に (9) understand
(10) dream (11) address
(12) student (13) slowly (14) feel
(15) tonight (16) fly (17) remember
(18) coffee

考え方 (5) 複数形の parents で「両親」の意味。

- 2 答 (1) sea (2) thought (3) life
(4) dead (5) better (6) French

- 3 答 (1) You will have to go to the party tomorrow.

- (2) My sister went to Italy to study music.

考え方 (1) have[has] to の未来形は will have to で表す。

- (2) 目的を表す副詞的用法の不定詞。

- 4 答 (1) families
(2) 彼らは 2, 3 か月前に日本から(アメリカ)合衆国へやって来ました。
(3) in (4) イ (5) ウ
(6) took (7) heard

考え方 (1) 〈子音字(l)+y〉で終わっているので、y を i にかえて、es をつける。
(3) be interested in ~で「～に興味がある」。
(4) 形容詞的用法の不定詞。
(5) popular は more, most で比較級・最上級を作る。

・全訳・

太郎は合衆国の中学校に通っています。彼はニューヨーク市の近くの小さな町で、家族と住んでいます。彼らは 2, 3 か月前に日本から合衆国へやって来ました。お父さんはニューヨーク市にある日本の会社に勤めています。

日本にいたとき、太郎はテレビでフットボールの試合を見ました。とてもわくわくしました。彼は今フットボールに興味があります。

この前の水曜日、カフェテリアで太郎はいちばんの友だちのボブに話しかけました。

「ボブ、ちょっと質問したいことがあるんだ。

ここでは、野球とフットボールではどちらが人気があるんだい?」

「フットボールだよ。見ててとてもおもしろいよ。太郎、きみは今までフットボールの試合を見たことあるの?」とボブが言いました。

「テレビでだけなんだ」

「じゃあ、来週ぼくのお父さんがきみをフットボールの試合に連れて行ってくれるよ。彼はフットボールが大好きなんだ」とボブは言いました。

それを聞いて太郎はとてもうれしくなりました。

グレード1・2 の復習テスト(2) P.6・7

- 1 答 (1) 野菜 (2) ~なしで
(3) お金 (4) 海 (5) 辞書
(6) 去る, 残す (7) 乗客, 旅客
(8) 道路 (9) enjoy (10) food
(11) send (12) arrive[reach]
(13) find (14) animal (15) open
(16) tomorrow (17) room (18) visit

- 2 答 (1) easily (2) sell
(3) daughter (4) sat (5) p.m.
(6) late

- 3 答 (1) I was not looking at your picture then.

- (2) There was little snow on the ground a few days ago.

考え方 (1) 過去進行形の文。then などの副詞は、特に強調する以外は文末に置く。
(2) (a) little は数えられない名詞に、(a) few は数えられる名詞に使う。a がないと「ほとんど～ない」の意味になる。

- 4 答 (1) old (2) think
(3) もしそんなことをするのをやめないと、友だちはみんな去ってしまいますよ。
(4) ア × イ × ウ ○ エ ×

考え方 (3) stop ~ing で「～するのをやめる」。
(4) ウ 第2段落の最後の4行の内容。

・全訳・

昔、山に若いオウムがいました。彼は動物の声をまねるのが大好きでした。

ある日、彼はライオンの声をまねました。彼の周囲にいた何匹かの動物は、これを聞いてとても

驚いて逃げてしまいました。「ああ、うまくいった。ほかの動物を驚かすのは最高だ!」と、その若いオウムは思いました。彼の声はますます大きくなっていきました。それで、山の動物たちはみんなその声からいっしょに逃げました。ちょうどそのとき、若いオウムはライオンの声を聞きました。大きいライオンが彼のほうに向かって来ているのだと彼は思いました。「ああ! ライオンがおれをつかまえに来る。助けて! 助けて!」。でも、彼を助けてくれるような友だちはいませんでした。彼はひとりぼっちでした。それでそのオウムは山から飛んで逃げました。

あとになって、若いオウムはその話を年寄りのオウムに話しました。年寄りのオウムはほほえんで言いました。「おまえは自分自身の声のこだまを聞いただけだよ。いいかい、ほかの動物たちを驚かしてはいけないよ。そんなことをするのをやめないと、友だちはみんななくなっちゃうよ」と。

グレード1・2 の復習テスト(3) P.8・9

- 1 答** (1) 教育 (2) 安全な
(3) ふれる、さわる (4) 選ぶ
(5) 衣服 (6) まちがった (7) 信じる
(8) 十分な (9) chance (10) world
(11) part (12) health (13) garden
(14) money (15) invite (16) pond
(17) problem (18) daughter
- 2 答** (1) know (2) earlier
(3) broke (4) far (5) woman
(6) hour

考え方 (2) early の比較級は earlier。
(6) 60秒は1分で、60分は1時間。

- 3 答** (1) She didn't look happy this morning.
(2) I was surprised to hear that.

考え方 (1) 形容詞(happy)はlookのあとに。
(2) この文のto ~は「~して」の意味で、原因や理由を表す副詞的用法。

- 4 答** (a) ア (b) ウ
(c) They will [They'll] talk about their school life in Japan.
(d) (ブルーレーク高校に)電話をかけて、問い合わせる。

- 考え方** (a) 「何人の日本の生徒たちがブルーレーク高校の生徒たちの家族のところに滞在していますか」が質問の意味。英文2行目参照。
(b) 「真由美はその町についてどう感じていますか」が質問の意味。第2段落の後半部分参照。
(c) 「日本人生徒はブルーレーク高校での特別授業で何をするつもりですか」が質問の意味。第3段落の第2文参照。
(d) 最後の文参照。

・全訳・

みなさん、こんにちは。今日は、日本から来ている高校生についてお話ししましょう。1人の先生と13人の生徒たちが私たちの町を訪れています。彼らがアメリカに来るのは今回が初めてです。生徒たちは、ブルーレーク高校の何人かの生徒たちの家族のところに滞在しています。ブルーレークでは、午前中は英語を勉強します。午後は、スポーツをしたり、町の人たちと日本の文化について話したりしています。

さて、その日本の生徒たちの1人、真由美さんについて話しましょう。彼女は、サリー・ベイカーと彼女の両親のもとに滞在しています。私たちは昨日、私たちの町の生活についてたずねるために彼女を訪ねました。「ここに来たとき、私の生活は楽なものではありませんでした。でも、今はすばらしいものです! この町のすべてのものに私はとても興奮しています! この人たちはみな私にとってもよくしてくれます。私を見かけると、いつもほほえんで『やあ!』とか『こんにちは!』と言ってくれます。そんなときは私もほほえみ返して『こんにちは!』と言います。私はこの町が大好きなのです」と彼女は話しました。

明日、ブルーレーク高校で特別授業があります。日本の高校生たちがその授業に参加して、日本の彼らの学校生活について話す予定です。その授業に参加したければ、ブルーレーク高校に電話して問い合わせてください。

1 対話文①

1-1 今度の日曜日

P.10・11

STEP1-3 の解説

- ① **have to** ～：主語が3人称・単数のときは has to ～となる。
- ② **worry**：Don't worry. で「心配しないで」の意味でよく使われる。
- ④ **before**：接続詞として使うと、「～する前に」の意味になる。
- ⑩ **I hope** ～：hope のあとに接続詞の that が省略されている。「～であることを望む」→「～だといいな」ということ。
- ⑭ **I'd love to.**：I'd は I would の短縮形。応答文では前の文を受けて to のあとの動詞が省略されている。would like to ～とほぼ同じ意味で、want to ～の控え目な表現になる。
- ⑮ **See you then.**：「そのときにまたお会いしましょう」ということ。then の代わりに on Sunday など具体的な曜日や日にちなどがきてもよい。

・その他・

- **true** [tru:]：「本当の」という意味の形容詞。
- **I have never seen a baseball game in Japan.**：現在完了の経験を表す用法。経験の否定文にはよく never を使う。
- **walk**：あとに目的語がくると「～を散歩させる」の意味になる。
- **No problem.**：「問題なし」→「だいじょうぶ」ということ。
- **I'll come to** ～：こちらから相手のほうに「行く」場合は、go ではなく come を使う。

P.11 の解答

答 (1) to do

- (2) しかし私は午前中、犬の世話をしなければいけません。
- (3) その(野球の)試合は(午後の)2時に始まるから。
- (4) (a) (They will have lunch[it]) In[At] a restaurant near the stadium.
- (b) (She will go there) About one o'clock.

考え方

- (1) 「今度の日曜日の午後の予定は何かありますか」→「今度の日曜日の午後に何

かすべきことはありますか」

- (3) 試合が始まる時刻に言及する。
- (4) (a) 下から3行目に注目する。
- (b) 下から2行目に注目する。

・全訳・

美紀：こんにちは、マック。あなたは野球が大好きって聞いているわ。本当なの？

マック：本当だよ。でも、日本で野球の試合を見たことがないんだ。

美紀：今度の日曜日の午後には何か予定ある？

マック：ということは…。

美紀：そう！ 野球の試合のチケットが2枚あるの。いっしょに来られるといいのだけど。

マック：ぜひ行きたいな。でも午前中は犬の世話をしなければいけないんだ。公園に散歩に連れて行くんだ。

美紀：心配無用よ。その試合は2時に始まるの。

マック：それは完べきだ。

美紀：そうね！ 試合の前にいっしょにお昼を食べましょうか。

マック：いいよそれで。球場の近くのレストランで昼食をとろうよ。

美紀：それじゃ1時ごろにあなたの家に行くわね。

それでいい？

マック：いいよ。ありがとう。じゃあまたね。

1-2 電話で

P.12・13

STEP1-3 の解説

- ② **This is** ～：電話で「そちらは～さんですか」とたずねるときにも this を使い、Is this ～? とする。
- ⑤ **news**：発音に注意。「ニュース」ではない。
- ⑩ **on the phone**：前置詞に on を使うことと、the をつけることに注意する。
- ⑬ **stay with** ～：～に家など場所がくるときは at を、地名がくるときは in を使う。
- ⑮ **look forward to** ～：to は不定詞を作るためのものではなく、前置詞なので、～に動詞がくる場合は動名詞にして使う。なお、この表現は進行形にして使うことが多い。

・その他・

- **hello**：電話で使うと「もしもし」の意味。
- **Speaking.**：電話をかけてきた相手に、電話に

出たのが本人であることを伝える表現。

- **Thank you for ~ing.** : 「~してくれてありがとう」の意味。

▶▶▶ P.13の解答

答 (1) エ

(2) ② left ③ going ④ saying

(3) イ

- 考え方 (1) 電話で「~さんをお願いします」と言うときは、May[Can] I speak to ~? とする。
- (2) ② 過去形にする。
- ③ be going to ~の文に。
- ④ 前置詞 for のあとなので、~ing 形の動名詞にする。
- (3) イ 「エマは8月に横浜を訪れて、絵美の家族のところに泊まるつもりです」最後の6行に注目する。

・全訳・

エマはアメリカの高校生です。彼女は電話で絵美と話しています。絵美は横浜の高校生で、昨年10か月間エマの学校で勉強しました。

エマ：もしもし。こちらはエマです。絵美さんをお願いします。

絵美：私よ。私が絵美よ。この前の10月にニューヨークを離れてからずっと話してないわね。どうしたの？

エマ：あなたに伝えたいいい知らせがあるの。友だちの何人かと私は横浜を訪れる予定なの。

絵美：まあ、本当に？ いっ？

エマ：8月よ。いくつかの学校を訪問して、それぞれの国の文化について生徒と話し合うの。学校を訪れる前に少しひまな時間があるの。あなたを訪ねてもいい？

絵美：もちろんよ。もしできるなら私たちのところに泊まって。

エマ：そう言ってくれてありがとう。2日間あなたのところに泊まれると思うわ。またあなたに会うのを楽しみにしているわ。

①-3 きれいな公園

P.14-15

STEP1-3 の解説

- ① **get up** : get の過去形が got。
- ② **early** : 時間的に「早い」の意味で、スピードが

「速い」には fast を使う。early, fast とともに副詞にも形容詞にも使うことができる。

- ③ **after** : 本文では前置詞としての用法だが、接続詞としても使うことができる。

- ⑩ **have a good time** : good の代わりに nice や wonderful が使われることもある。

- ⑫ **You are right.** : right は「正しい」の意味の形容詞。

・その他・

- **What did you do yesterday?** : did は疑問文を作るためのものだが、あとの do は一般動詞で「する」の意味。

- **by bus** : by は交通手段を表すもの。あとに続く乗り物には a も the もつけない。

- **the park was not so clean** : この文の so は「そんなに、それほど」の意味の副詞。

- **the places people visit** : people visit という文がうしろから places を修飾している。「人々が訪れる→場所」となる。

▶▶▶ P.15の解答

答 (1) ① (How) did you go to the park(?)

② (I expect) you had a good time(.)

(2) ③ ク ④ キ ⑤ オ ⑥ コ ⑦ ウ

- 考え方 (1) ① How のあとに、一般動詞過去の疑問文の語順を続ける。
- ② had a good time がひとまとまり。had は have[has]の過去形。
- (2) ③ some ~ others ... の構文。
- ④ 公園がきれいではなかったので「悲しい」と考える。
- ⑤ 否定文の「~も」は either。
- ⑥ I think so. で「そう[そのように]考えます」の意味。英文12行目の Oh, is that so? も同じように考える。
- ⑦ 「~するために」の意味の目的を表す副詞的用法の不定詞にする。

・全訳・

メアリー：こんにちは、太郎。昨日は何をしたの？

太郎：朝早く起きて、1時間英語を勉強して、そのあと家族と公園にピクニックに出かけたんだ。

メアリー：公園にはどうやって行ったの？

太郎：ええと、バスで行ったんだ。

メアリー：昨日はいい天気だったから、きっと楽

しかったでしょうね。

太郎：そう。昼食後に、妹とバドミントンをしたんだ。お父さんとお母さんは木の下にすわって、ぼくたちを見ていたんだ。公園にはほかの人もいっぱいいたんだ。お昼を食べている人もいれば、スポーツを楽しんでいる人もいたよ。でも、公園がそれほどきれいではなかったの、とても悲しかったんだ。公園中がごみくずでいっぱいだった。

メアリー：あら、そうなの？ アメリカの公園にもきれいでないのがあるわ。

太郎：本当？ みんなが訪れる場所は大事にしないといけないね。

メアリー：私もそう思うわ。

太郎：公園をきれいにするためにはぼくたち一人一人が何かをすべきなんだね。

メアリー：その通りだわ。

1-4 犬の訓練 P.16・17

STEP1-3 の解説

② **fall**：葉が落ちることから、名詞で「秋」の意味にも使う。

⑦ **train**：「列車、電車」の train とつづりも発音も同じ。

⑧ **What's the matter with ~?**：with ~が省略されることもある。

⑪ **clothes**：cloth だけだと[klɒθ]の発音で、意味も「布」になるので注意。

・その他・

● **one day**：ふつう過去の「ある日」に使われるが、未来の「ある日、いつか」の意味にも使われる。

● **bark at, jump at, shout at**：at はいずれも「～に向かって」の意味で、方向や目標を表す。

● **try** [traɪ]：「試す、やる」の意味。

● **Didn't you try my idea? — Yes, I did.**：否定疑問文の答えは、答える内容が肯定なら Yes、答える内容が否定なら No を使う。日本語の「はい」「いいえ」とは一致しない。「私のアイデアを試さなかったのですか」——「いいえ、試しましたよ」となる。

● **found**：find(見つける)の過去(分詞)形。

▶▶▶ P.17の解答

答 (1) イ (2) get (3) イ

(4) でも彼は、お母さんが洗濯ローブにかけた洗っ

た衣服に向かっていつも跳びはねるんです。(5) ア

考え方 (2) get—got—got[gotten]と変化する。

(3) but があることと、次の行で「彼女〔お母さん〕にはえるのですか」とあるので、「母はそうではない」となる。doesn't のあとに like him (very much) が省略されている。

(4) washed は clothes を修飾する過去分詞。省略されている関係代名詞の先行詞が the washed clothes。

(5) このあとの最後の行までの内容から、よくない状況を読み取る。

・全訳・

ホワイト氏は犬の訓練が得意です。ある日トムがホワイト氏を訪れます。

トム：ひと月前に犬を手に入れました。ぼくはその犬が大好きなのですが、お母さんはそうではありません。

ホワイト氏：どうして？ きみの犬がどうかしたの？ 彼女に向かってほえるの？

トム：いいえ。でもお母さんが洗濯ローブにかけた洗った服にいつも跳びつくんです。それで洗濯物が落ちちゃうんです。お母さんが犬にどなるといわけです。

ホワイト氏：私に考えがあるよ。とても簡単。バスタオルを洗濯ローブにかけて待つんだ。きみの犬がバスタオルに跳びついたらしかるんだ。

トム：とてもいい考えですね。やってみます。

2, 3日後、トムは再びホワイト氏に会いにやってきました。

ホワイト氏：うれしそうじゃないね。私の考えを試さなかったのかい？

トム：いいえ、試しました。とても厳しくしつこいんです。でも今日、また服が地面にあるのをお母さんが見つけたのです。バスタオルだけが洗濯ローブに残っていたんです。

1-5 職業 P.18・19

STEP1-3 の解説

① **late**：ここでは形容詞。get late で「遅くなる」の意味で、late は補語になっている。

⑪ **would like to ~**：英国では would の代わりに should も使う。

15 **sometime** : some time と 2 語でも使う。

・その他・

● **Not usually.** : I don't usually work on Sunday. のこと。

● **What do you do?** : 直訳すると「あなたは何をしますか」となるが、ふつうこの表現は相手の職業をたずねる言い方になる。

▶▶▶ P.19の解答

答 (1) ① 私の上司が私に、明日の朝(会社)に来てくれと頼みました

② そこに着くにはどれくらい(の時間)がかかりますか。

(2) ③ I have ④ I would[should]

(3) (a) No, doesn't (b) Yes, is

考え方 (1) ① ask ... to ~で「...に~するように頼む」の意味。
(3) (a) 「緑さんは日曜日はたいてい働いていますか」。Not usually. とある。
(b) 「緑さんはジャーナリズムに興味がありますか」。③, ④で始まる文の内容から考える。

・全訳・

緑：では、帰りたくないけど、遅くなってきているし、明日仕事もあるし。

ナンシー：日曜日に働くの？

緑：いつもじゃないのよ。上司が明日の朝来てくれて頼んだのよ。月曜日に重要な会議があるんだって。

ナンシー：あら、帰らなければいけないなんて残念だわ。ところで、あなたのお仕事は何なの？

緑：成田空港近くの商社会社に勤めているのよ。

ナンシー：本当？ ここからはずいぶんあるわね。

どうやって行くの？ タクシー？

緑：いいえ、バスに乗るわ。

ナンシー：着くまでどれくらいかかるの？

緑：ううんと、1時間くらいよ。ナンシー、あなたのお仕事は何なの？

ナンシー：記者よ。東京イブニングニュース社に勤めているの。

緑：あら、ほんと？ 私はずっとジャーナリズムを勉強したいと思ってたのよ。いつかそれについてあなたと話したいわね。

ナンシー：いいわよ。

① まとめのテスト①

P.20・21

- 1 答 (1) 会議, 集会 (2) 会社
(3) 落ちる (4) 考え, アイディア
(5) 衣服 (6) ~の下に[の, を, へ]
(7) 切符, チケット (8) 難しい
(9) together (10) important
(11) ground (12) again (13) clean
(14) shout (15) worry (16) visit
(17) free (18) plan

考え方 (9) アクセント together に注意。
(16) 「訪問」の意味の名詞にも使う。

- 2 答 (1) early (2) got (3) sunny
(4) hour (5) think (6) near

考え方 (1)・(6) 反対の意味を表す形容詞。
(3) 名詞形と形容詞形。sunny は n が重なることに注意。
(5) 動詞の過去形と原形。

- 3 答 (1) I had to take care of my sister yesterday.
(2) Did you have a good time in New York?

考え方 (1) 「~しなければならなかった」は have to ~の過去形を使う。「~の世話をする」は take care of ~。yesterday は文頭でもよい。
(2) have a good time(楽しい時を過ごす)の過去の疑問文になる。

- 4 答 (1) [例] (a) (Can) you cook(?)
(b) [例] (What) do you want to eat(?)
(2) ① ウ ② ア
(3) walk

考え方 (1) (a) 次の行の I can't cook well を参考にする。(b) 次の行の I want to eat ramen. を参考にする。
(2) ① 次のヘンリーの発言 It's popular in America too. を参考にする。
② 15~16行目を参考にする。
(3) 近くにあつて、数分しかかからないことと、wで始まる語であることから、walk(歩いて行く)が適する。

・全訳・

健：お母さんは家にいる？ 食べるものがほしいよ。

ヘンリー：お母さんなら数分前に肉と野菜を買いに出かけたよ。ぼくもおなかですいた。きみは料理ができるの？

健：ああ、でもうまくできないよ。出かけて何か食べようよ。何が食べたい？

ヘンリー：ラーメンが食べたいな。きみはどう？

健：ぼくもだよ。5分したらここを出よう。ラーメンは日本でとても人気があるんだ。アメリカではどうなの？

ヘンリー：アメリカでも人気があるよ。ぼくの町には5軒ほどラーメン店があるよ。

健：日本にラーメン店がいくつぐらいあるか知ってる？

ヘンリー：わからないよ。教えて。

健：日本にはラーメン店が4万店くらいあるそうだよ。中には、20万店以上あると言う人もいるんだ。

ヘンリー：うわー！ そんなに多いの？ きみはどこかいいラーメン店を知っているの？

健：ああ。先月いい店を見つけたんだ。

ヘンリー：この近くなの？

健：そう。そこへは歩いて行けるよ。ほんの数分だよ。

ヘンリー：わかった。そこへ行こう！

① まとめのテスト②

P.22・23

答 (1) ① イ ② エ

(2) ① ア ② ウ

(3) [例] I haven't seen a kotatsu before.

(4) How long

(5) one thing you should remember

(6) communication among family members

考え方 (1) ① be interested in ～で「～に興味がある」 ② that は床にすわることを指す。Usually で始まる文の内容と合わせて考える。

(2) ① 「本当ですか？」と言っている場面。② このあとの「こたつはもっと話すのにも役に立つ」からはほぼ同じ内容を言っていると考えて、「私もそう思います」がよい。

(4) 期間の長さをたずねるには how long。「雄太の家族は正月にはこたつに

どれくらいの間いますか」「ほとんど1日中います」

(5) 関係代名詞が省かれている。you should remember が one thing を修飾する形にする。

(6) 英文19～21行目の内容をもとにする。

・全訳・

マイクと雄太は学校から家に向かって歩いていきます。

マイク：今日は寒いね。

雄太：そうだね。冬が来ましたね。今日の授業はどうでしたか。

マイク：だれかが授業中にこたつについて話しました。ぼくはそれに興味があります。

雄太：こたつですか？ 今日私の家で見られますよ。

マイク：本当ですか？ それはすごいや。わくわくしちゃう。

マイクと雄太は家に帰り着きます。

雄太：これがわが家のこたつですよ、マイク。

マイク：わあ。こたつはこれまで見たことがないですからね。使い方を教えてください。

雄太：簡単ですよ。スイッチを入れて、中に入るだけ。マイク、こっちに来て。

マイク：ああ、暖かいですね、それに床にすわるのはすてきですね。

雄太：それはきみには特別のことなんですか。

マイク：そうです。ふつうアメリカ人はそんなことはしません…。それで、こたつではどんなことをするのですか。

雄太：すわって話すだけ。それに、夕食後にはいつもここでお茶を飲みます。

マイク：ほかに？

雄太：そうですね、お正月にはこたつに入って一日中いっしょにテレビを見ます。また大いにおしゃべりもします。

マイク：なるほど。家族の人たちと話すのは大切ですからね。こたつでは家族の人たち同士の会話が簡単にできるのですね。

雄太：そう思います。こたつはもっと多く話すのに役立つのです。ああ、もう1ついいことがあります。ここで宿題をすると、私を手伝ってくれるだれかを必ず見つけることができます。

マイク：それはいいね。家族全員がお互いに助け合うことができるというわけですね。

雄太：そうですね。こたつについていいことを見つけてきました。でも、マイク、あなたが覚えておくべきことが1つあります。ここで眠るとかぜをひいてしまうということです。

セクション

2 対話文②

2-1 宇宙と人工衛星

P.24・25

STEP1-3 の解説

① **college** : go to school と同じように、「大学に行く」は go to college. a は不要。

④ **same** : 反対の意味を表すのは different.

⑤ **sometimes** : sometime(いつか)と混同しないように。

・その他・

● **I think so.** : so は「そのように、そう」の意味で、目的語のように使われている。

● **for example** : 「たとえば」の意味。

● **should** : 「～すべきである」の意味の助動詞。

▶▶▶ P.25の解答

答 (1) children (2) for

(3) (It has) many things we can't understand (.)

(4) 人工衛星はとても速くニュースを送ってくれるので、私たちは家にいて外国からのニュースを聞いたり見たりすることができます

(5) He wants to study science (at college).

考え方 (2) It is ... to ~. の構文。不定詞の意味上の主語は、for - を to ~ の前に。

(5) 英文 1 ~ 2 行目参照。

・全訳・

秋夫：大学に行ったら何を勉強したいですか。

ジョン：ええと、科学を勉強したいと思っています。宇宙に興味があって、それについての本をたくさん読んできました。きみは何に興味がありますか。

秋夫：音楽です。でも、ぼくが子どものころ父が宇宙について話してくれたことがありました。彼は、ぼくたちが科学を勉強するのは大切なことだと言っていました。

ジョン：ぼくもそう思います。ぼくの理科の先生

も同じことを言っていました。ぼくはときどき空を見て宇宙について考えます。宇宙にはぼくたちが理解できないことがいっぱいあります。今、宇宙にはたくさんの人工衛星が飛んでいます。

秋夫：それは知っています。でも、そこでどんなことをしているのですか。

ジョン：ぼくたちをいろんな面で助けてくれています。たとえば、人工衛星がすばやくニュースを送信してくれるので、家にいて外国のニュースを見聞きできます。ぼくたちは人工衛星を世界平和のために使うべきだと思います。

2-2 タクシー

P.26・27

STEP1-3 の解説

② **station** : police station で「警察署」、fire station で「消防署」の意味になる。

③ **a few** ~ : a few のあとには、数えられる名詞の複数形が続く。

⑩ **hit** : 過去(分詞)形も同じ hit.

・その他・

● **go out** : 「出かける、外出する」の意味。

● **Did you?** : 直前の文を受けて、Did you (have a new experience when ...)? ということ。

● **next time** : 「今度(は)、この次に(は)」の意味。

▶▶▶ P.27の解答

答 (1) I am [I'm] waiting for a taxi.

(2) ② エ ③ ア (3) イ

考え方 (1) 「～を待つ」は wait for ~.

(2) ア「本当ですか？」 イ「あなたはどうですか」 ウ「お手伝いしましょうか」

エ「それはどんなことでしたか」

(3) 過去の開始時点を表すのは since.

・全訳・

ブラウン：やあ、小川さん。お出かけですか。

小川：ええ。タクシーを待っているところです。駅へ行くんですよ。

ブラウン：あ、そうなんですか。2, 3 週間前にタクシーに乗るとき新しい経験をしました。

小川：そうでしたか。どんなことですか。

ブラウン：タクシーのドアを開けようとしたときびっくりしました。私がさわる前にドアが開いたんです。もう少しで脚にぶつかるころでした。

小川：本当ですか。でも、どうしてそれが新しい

経験なんですか。

ブラウン：アメリカのタクシーには自動ドアがついていないのです。私たちは手でタクシーのドアを開けます。

小川：ああ、それは知りませんでした。

ブラウン：英国でもタクシーのドアは同じです。

小川：タクシーのドアでさえほかの国では違うのですね。ブラウンさんは日本に来てから多くのことを学んだのですね。私のタクシーが来ました！今度あなたの経験を聞かせてください。ではまた。
ブラウン：それでは。

2-3 バסטアー

P.28・29

STEP1-3 の解説

- ① **May I help you?**：店などで使うと「いらっしゃいませ」、通りなどで使うと「(何か)お手伝いしましょうか」の意味。
- ⑤ **by**：「～までに」と期限を表す。「～まで(ずっと)」と継続を表すのは until か till を使う。
- ⑨ **wife**：複数形は wives という特別な形になる。
- ⑩ **Here you are.**：何かを手渡すときに使う。
Here it is. もほぼ同じ意味。
- ⑬ **～year-old**：～に2以上の数字がきても year を複数にしない。
- ⑭ **grandson**：「孫娘」は granddaughter という。

・その他・

- **sir**：男性に対して、呼びかけ、返事などに尊敬を込めて使う。
- **yen**：日本語に由来する語なので、前に複数の数字がきても s はつけない。

▶▶▶ P.29の解答

答 (1) (a) four (b) much (c) 12,500

(2) ① エ ② ア

- 考え方 (1) (a) バスは午前10時に出発。ツアーは6時間かかる。とある。
(b) 値段をたずねるのは How much ～?。
(c) ヒルさんの妻(大人)→5,000円、孫息子(13歳未満の子ども)→2,500円、ヒルさん(大人)→5,000円を合計する。
(2) ① 数をたずねるので How many ～? 「何人が参加しますか」という疑問文にする。
② 相手に何かを手渡すときは、Here

you are. を使う。ここではお金を手渡している場面。

・全訳・

係員：おはようございます。ご用件をお伺いします。

ヒルさん：はい、お願いします。東京をバスで巡りたいと思っているのですが。何曜日にありますか。

係員：1年を通して毎日バスツアーはございます。

ヒルさん：土曜日のツアーは何時に出発するのですか。

係員：午前10時に出発します。そのツアーは6時間かかりますから、午後の4時ごろに戻ってきます。

ヒルさん：その土曜日のバスにしようと思います。おいくらですか。

係員：13歳未満のお子様は2,500円で、大人が5,000円でございます。何名様が参加のご予定ですか。

ヒルさん：私の妻、10歳の孫息子、それに私です。

係員：それでは、12,500円になります。

ヒルさん：わかりました。はい、どうぞ。

係員：ありがとうございます。当日は午前9時50分までにバスターミナルにお越しください。

ヒルさん：はい。どうもありがとうございます。

2-4 ゆかたのパット

P.30・31

STEP1-3 の解説

- ③ **hope**：I hope (that) ～で「～だといいな」の意味を表すことが多い。
- ⑤ **hot**：「暑い、熱い」が基本の意味だが、味について使われると「辛い」の意味になる。
- ⑦ **before**：ここでは副詞での用法。前置詞、接続詞についても確認しておこう。
- ⑩ **be interested in** ～：「～に興味をもつ」と動作を表すときは、get [become] interested in ～とする。
- ⑫ **wear**：過去形は wore、過去分詞は worn。
- ⑬ **try ～ on**：～に it や them などの代名詞がくるときは必ずこの語順にする。

・その他・

- **at college**：「大学で」の意味。このとき college には a も the もつけない。

▶▶▶ P.31の解答

答 (1) ① カ ② エ ③ ク ④ イ

(2) (We) call it a *yukata* (.)

- 考え方 (1) ① Nice to meet you. と言われたら、Nice to meet you (,) too. で応答する。
- ② 日本には初めてであることを、「私は以前こちらに来たことは一度もありません」と、現在完了の経験の否定で続ける。
- ③ 前の文の内容から「大好き」であることを伝える文にする。
- ④ 「写真を撮りましょうか」→「はい、お願いします」と続く。「～しましょうか」と申し出るのは Shall I ~?
- (2) 動詞は call になる。〈call A B〉で「A を B と呼ぶ」の意味になる。

・全訳・

野田さん：こんにちは、パット。はじめまして。
 パット：こちらこそはじめまして。私を受け入れてくださってありがとうございます、野田さん。
 野田さん：どういたしまして。これが日本への初めての訪問になりますか。
 パット：はい。私はこちらに来たことはありません。私は日本の文化にとっても興味があって、大学で現代の日本文化を研究するつもりです。
 野田さん：パット、きみに渡したいものがあるんだ。気に入って、お祭りへ着て行ってくれるといいんだけど。
 パット：お祭りに着て行く？
 野田さん：そう。これがそれだよ。私たちは「ゆかた」って呼んでいるんだ。暑い季節向けの着物の一種だね。
 パット：わあ、これはすごいですね。とても気に入りました。今試着してみます。
 野田さん：ええどうぞ。
 :
 野田さん：とてもすてきに見えますよ。写真を撮ってあげましょうか。
 パット：はい、お願いします。ありがとうございます。

2 -5 動物園で

P.32・33

STEP1-3 の解説

- ④ **minute** : hour(1時間), minute(分), second(秒)をまとめて覚えておこう。
- ⑨ **Why don't we ~?** : 自分も含めて「(いっしょに)～しませんか」と誘うときに使う。「(あなたが)～してみませんか」は Why don't you ~? とする。
- ・その他・
- **first** : ここでは副詞で「まず(最初に)」の意味。
- **Sounds great.** : 「(とても) よさそうですね」の意味。That sounds great. と主語をつけて言うこともある。
- **How about ~ing?** : 「～してみませんか」の意味。
- **until** : 「～まで(ずっと)」の意味で、時間の継続を表す。
- **both ~ and ...** : 「～と…の両方とも」の意味。and だけを使うよりも意味が強くなる。

▶▶▶ P.33の解答

- 答 (1) 35 (2) ネコとのふれあいタイム
 (3) ウ
 (4) ウサギ：第3回

ライオンの赤んぼう：第3回

- 考え方 (1) ベスの最初の発言から、ネコとのふれあいタイムにまず参加することになっていることに注意する。6～7行目から正午に終わるふれあいタイムは11時40分開始のものとわかる。それまで5分しかないと言っているので、11時35分ごろの発言だと考えられる。
- (4) 2時30分ころまではペンギンとイルカを見ることから考える。

・全訳・

ベスと美々は動物園にいます。2人はチラシを見えています。

ベス：見て、今日は動物とのふれあいタイムに3つの予定があるわ。まずネコとのふれあいタイムに参加しましょう。

美々：よさそう。あら、始まるまで5分しかないわ。急がなくちゃ。

ベス：ええ、でも心配しないで。すぐそこよ。ネ

コとのふれあいタイムは12時ちょうどに終わるわ。そのあとはどうする？

美々：コアラのオりの近くにあるレストランで昼食を食べましょうよ。

ベス：わかった。あとの2つには昼食のあとに参加しましょう。

美々：いいわ。でも、その前にペンギンとイルカも見たいわ。

ベス：いいわ、私も行く。午後2時30分ころまでそれらを見るのはどう？ ウサギとライオンの赤んぼうのふれあいタイムの両方に参加できるわ。美々：完ぺきよ！ 4時前にはここを出発して、家に早く帰れるわ。さあ、行きましょう！

2 まとめのテスト①

P.36・37

- 1 答 (1) 本当に (2) ウサギ
(3) いっしょに (4) 親しい, 友好的な
(5) 最初[に] (6) 妻
(7) 旅行, ツアー (8) 特別の
(9) kind (10) adult
(11) station (12) college[university]
(13) sky (14) understand
(15) world (16) sometimes
(17) zoo (18) join

- 2 答 (1) hour (2) children
(3) second (4) more
(5) countries (6) worried

- 3 答 (1) Are you interested in this story?
(2) Why don't you come to the party tonight?

考え方 (1) 「～に興味がある」は be interested in ~。
(2) 「～しませんか」は Why don't you ~?

- 4 答 (1) (Yes,) it's called a *hashioki* in (Japanese.)
(2) エ
(3) (a) No, she didn't[did not].
(b) She paid 600[six hundred] yen.

考え方 (1) we call it a *hashioki* in Japanese を受動態にした文。
(2) どういう値段だから気に入ったのかを考える。high(高い), cold(冷たい), popular(人気のある), low(低い)。

(3) (a) 「エレンは初めて見たとき『はし置き』がどんなものか知っていましたか」が質問の意味。10行目に注目。

(b) 「エレンは『はし置き』にいくらのお金を払いましたか」が質問の意味。16～17行目に1個300円で2個買うとある。payは「払う」の意味で、過去形は paid。

・全訳・

本田さん：こんにちは、エレン。お元気ですか、今日は何にいたしましょう？

エレン：元気よ、ありがとう。先週のパーティーで気づいたあるものを探しているの。それはテーブルでその上にはしを置くのに使われるのよ。小さくて役立つの。

本田さん：あら、それは「はし置き」だわ。

エレン：「はし置き」ですか？

本田さん：ええ、日本語で「はし置き」と呼ばれているのよ。

エレン：わかりました。それがどんなものかわからなかったんだけど、とてもかわいいと思ったの。だから、アメリカの両親に送ってあげようと思っているの。

本田さん：いいわ。いくつかお見せしましょう。このサクラの花の形をしたものはいかがですか。

エレン：うわー、とてもきれい！ おいくらなの？

本田さん：1個300円よ。

エレン：いいわね。その安い値段も気に入ったわ。2個くださいな。

本田さん：ありがとうございます、エレン。

2 まとめのテスト②

P.38・39

- 答 (1) ① October ② No, isn't
(2) ① オ ③ ア ④ エ
(3) ① money ② you
(4) 始め：many 終わり：Japan
(5) ・英語が上達すること。
・英語を話すのが楽しくなること。
(6) ウ

考え方 (1) ① 英文3行目参照。② 「美咲はインターネットを使うことについてのスピーチを書いていますか」が質問。
(2) ① オ「それは何ですか」③ ア「とても時間がかかります」④ エ「心

配しないで」

(6) 対話文の最後で、洋介が、..., so I can talk about that. と言って参加することに同意している。

・全訳・

洋介：こんにちは、ブラウン先生。何をしていますんですか。

ブラウン先生：やあ、洋介君。健君のお手伝いをしているんだよ。彼は10月にあるコンテストのスピーチの練習をしているんだ。

洋介：健君、スピーチではどんなことについて話すつもりなんだい？

健：Table for Two って知ってる？

洋介：いや。何ですかそれは？

健：もしレストランのメニューから Table for Two の食事を注文すると、いくらかのお金が貧しい国々のおなかをすかせた子どもたちのための学校の昼食を買うのに使われるんだ。それにまた、きみが注文する食事のカロリーが高くないんだ。

ブラウン先生：今豊かな国の人の中には食べ過ぎの人もありますが、世界には十分な食べ物が手に入らない人たちもとても多くいます。それで、こういった食事が豊かな国と貧しい国の両方で人々を助けているわけです。

洋介：わかりました。美咲さん、あなたもコンテストに参加するのですか。

美咲：ええ。私は今ペットについてスピーチを書いているところよ。私はタマってネコを飼っていて、彼女は私の家族の一員なの。でも、日本では多くのペットが捨てられて動物収容施設で死んでいるのよ。それが私を悲しませるの。それで私は生徒のみなさんに自分たちのペットについてもっと考えてほしいと思っているのです。

洋介：それは大事なことです。スピーチを書くのはたいへんですか？

美咲：ええ。とても時間がかかるわ。本を読んだり、ペットに関する問題をネットで検索したりしなければいけないの。でも、楽しみながらやっているわ。

健：洋介君、もしきみにいい話題があったら、コンテストに参加してみたらどうだい？

洋介：でも、ぼくの英語はよくないし。

ブラウン先生：心配しなくていいですよ。コンテ

ストのあとは、きみの英語がよくなっていて、英語を話すのが楽しくなっていますよ。

洋介：わかりました。やってみましょう。ぼくは毎月ボランティア活動をしていますから、それについて話すことができます。

セクション

3

学校・友だち

3

-1

最も興味のあるスポーツは？

P.40・41

STEP1-3 の解説

①・② ask・answer：対になる語だが、answer は動詞にも名詞にも使われるが、ask は動詞だけに使われる。

④ popular：比較級・最上級は more, most を使う。

⑧ interesting：この形容詞も比較級・最上級は more, most を使う。

⑩ found：(find A B)で、「A が B だとわかる」。

・その他・

● There was one sport that the same number of ...
：that は目的格の関係代名詞で、先行詞は one sport。動詞 find の目的語で、interesting が補語になる。

▶▶▶ P.41 の解答

答 (1) ウ

(2) エ

考え方 (1) 英文2～4行目から、①はサッカーだとわかる。4～7行目から、③は野球だとわかる。7～9行目から、②はテニスだとわかる。9～11行目から、④はバスケットボールだとわかる。11～13行目から、⑤はラグビーだとわかる。(⑥については言及されていない)

(2) エ 「サッカーはバスケットボールほど生徒に人気がなかった」は内容に合わない。

・全訳・

ある中学校で、生徒たちが「あなたが最も興味のあるスポーツは何ですか」という質問に答えることを求められました。グラフは生徒たちの回答を示しています。サッカーはすべての生徒たちの間で最も人気がありました。男子生徒、女子生徒のほぼ同数がサッカーが好きでした。野球も人気

のある回答でしたが、男子生徒のほうが女子生徒よりも野球に興味がありました。野球はおもしろいと答えている女子生徒は11パーセントしかいませんでした。男子の中で、同じパーセンテージの生徒がテニスに興味をもっていましたが、女子生徒の24パーセントがテニスが好きでした。バスケットボールは男子生徒に人気がありました。男子生徒の18パーセントがバスケットボールに興味がありました。女子生徒は男子生徒ほど興味がありませんでした。男子生徒・女子生徒ともに同じ人数がおもしろいと思っているスポーツが1つありました。それはラグビーでした。

3 -2 さようなら、日本 P.42・43

STEP1-3 の解説

- ④ **better**: 副詞 well(上手に)の比較級にも使う。
- ⑤ **try**: 過去形・過去分詞は tried。
- ⑧ **Why don't you ~?**: 相手に何かをすすめるときの言い方。自分を含めるときは Why don't we ~? となる。
- ⑩ **don't have to ~**: must not (～してはいけない)と区別すること。
- ⑬ **It looks like ~**: ~の部分には主語と動詞がある文がきてもよい。

・その他・

- **I'd like to ~**: I'd は I would の短縮形。would like to は want to の控え目な表現になる。
- **as you know**: 「知っての通り」の意味で、よく使う表現。
- **the next day**: 過去のある日から見た「その翌日」は the next day と、ふつう the をつける。

▶▶▶ P.43 の解答

- 答 ① October ② club ③ first
④ week

考え方 問題文の訳文は次のようになる。
 こんにちは、リサ。あなたは①10月の第3週目に私たちの学校に来て、剣道②部を訪れました。私たちはあなたとの剣道の練習を本当に楽しみました。「菜奈美が③最初の日本人の友人」と聞いたときはとてもうれしかったわ。あなたが来④週自分の国へ帰らなければならないのでとても悲しいです。すぐに会える

といいのですが。お体に気をつけてください。

・全訳・

アメリカ出身の生徒、リサはまもなく日本を離れます。彼女は今クラスメートの前で話しています。

日本を出発する前に、私はある日本人の友人についてお話ししたいと思います。

知っての通り、私は10月の第3週目にこの学校に来ました。私は日本の伝統的なスポーツに興味がありました。それでこちらでの最初の日に剣道部を訪れました。剣道のけいこをしている部員が10人ほどいました。女子生徒と話したかったのですが、全員が顔に面をつけていたので、それは簡単なことではありませんでした。私はだれとも話すことができず、ただ見ただけでした。

数分後、1人の女子生徒が私に近づいてきました。彼女はほほえんで、「私の名前は菜奈美です。あなたは剣道が大好きみたいですね。これから、おけいこしませんか」と言いました。私はとてもうれしくなって、彼らの仲間に入りました。

剣道のけいこを通じて、菜奈美は私の最初の日本人の友人になりました。数日後、私は彼女に、「もっと友だちを作るために日本語を話すべきかしら」とたずねました。彼女は「ええと、あなたはそんなことを心配する必要はないわ。よりよい意思伝達のために、私はいつも最初にほほえむようにしているの」と言いました。

その翌日、私はそれを多くの人に試してみました。全部成功でした。私は菜奈美から大切なことを1つ学びました。つまり、だれかにほほえむと、それはあなたにも戻ってくる、ということです。

私は来週、自分の国へ帰らなければなりません。ここでは本当にすばらしい時間を過ごしました。ありがとう、菜奈美さん、それと友だちのみなさん。

3 -3 あなたの将来 P.44・45

STEP1-3 の解説

- ① **finish**: finish school(学校を終える)→「卒業する」ということ。
- ⑥ **quite**: 形容詞の quiet(静かな)と混同しないように。
- ⑧ **decide**: decide on ~で「～に(ついて)決める」

の意味。

- ⑭ **help (...)** : ~ : ~の部分には動詞の原形がくるが、to ~の不定詞を使うこともある。このような動詞の原形を特に原形不定詞と呼ぶこともある。

・その他・

- **What are you interested in and what are you good at?** : be interested in ~ (～に興味がある), be good at ~ (～が得意である)の最後の前置詞 in, at は what が目的語になる。
- **There is another way that will ...** : that は way を先行詞とする主格の関係代名詞。
- **for example** : 「たとえば」の意味で、例をあげて言うときに使う。文頭、文中、文末に置かれる。
- **There may be many things about yourself that you ...** : that は things を先行詞とする目的格の関係代名詞。このように、先行詞と関係代名詞が離れることもある。

▶▶▶ P.45の解答

- 答 (1) 自分の将来を決めるとき、自分自身について知ることはとても大切です。
- (2) あなたが何に興味があって、何が得意かということ、自分自身についてどれだけ知っているかということ。
- (3) あなたのまわりにいてあなたを助けられるような(多くの)人たち。
- (4) いろいろな方法で自分自身を見つめて、自分自身を考えれば、将来どのように生きればいいのかをあなたに教えてくれるでしょう

- 考え方 (1) It is ... to ~. で「～することは…だ」。
- (3) あとに続く They will tell you ... の内容を含めて答えてもよい。
- (4) this はこの文の前半を指す。

・全訳・

高校を卒業したあとあなたは どうしたいですか。大学で勉強したいですか、それとも仕事に付きたいですか。

自分の将来を決めるときには自分自身について知ることはとても大切です。では次の質問に答えてみてください。あなたは何に興味があって、何が得意ですか。あなたは自分自身についてどれだけ知っていますか。これらの質問に答えようとすることはあなたがあなた自身をもっとよく知るの

に役立つでしょう。

自分自身を理解するのに役に立つもう1つ別な方法があります。それはほかの人の話を聞くということです。あなたのまわりにはあなたを助けてくれるような人がたくさん見つかるでしょう。たとえば、あなたの先生、親、友人です。彼らは、あなたが自分自身を理解するのに役立つことを何か教えてくれるでしょう。あなたひとりでは見つけ出すことのできない多くのことがあるかもしれません。

いろいろな方法で自分自身を見つめ、自分自身について考えてみてください。こうすれば将来どう生きればいいのかわかってくるでしょう。

③ -4 新しい英語の先生

P.46・47

STEP1-3 の解説

- ④ **arrive** : 比較的広い場所には arrive in ~, 比較的せまい場所には arrive at ~とする。
- ⑥ **at that time** : at the time と同じ。
- ⑨ **reach** : arrive と異なり、at も in もつかない。
- ⑭ **upstairs** : この語自体が副詞であることに注意。

・その他・

- **decide to ~** : 「～することに決める」は decide to ~で、不定詞の代わりに動名詞は使えない。

▶▶▶ P.47の解答

- 答 (1) spoke, spoken (2) at
- (3) ルミが、イギリスと日本とでは、階数の表し方が違うのを忘れていたこと[イギリスでは1階のことを first floor ではなく ground floor というのを忘れていたこと]。
- (4) 彼女に会うとすぐに、私は自分の間違いについて話しました。

- 考え方 (3) 下線部に続く文に注目する。

・全訳・

新しい英語の先生が私たちの学校にやって来ました。彼女の名前はエレンで、ロンドンの出身です。とてもすてきな人で、よく放課後私たちとテニスをします。

この前の日曜日に私が通りを歩いていると、だれかが私の名前を呼びました。それはエレン先生でした。彼女は「おはよう、ルミ。こたつを買いたい。でも日本語がうまく話せないから、いっしょに来てくれない」と言いました。私はこれを

聞いてとてもうれしくなりました。でも私はそのときおじを訪ねなければなりません。それで、1時にデパートの「ファースト・フロア」で、のちほど会うことに決めました。

私は彼女より早くそこに着きたかったので、待ち合わせの場所に12時50分に行きました。私はいすにすわって彼女を待ちました。

1時15分になりました。彼女がどうして遅いのか不思議に思いました。しかし私が時計を見ている間に、自分の間違いに気がつきました。大きな間違いです！ イギリスでは1階のことはグラウンド・フロアというのです。だから、ファースト・フロアというのはエレン先生には日本では2階になるのです。

私は2階に走って行きました。彼女はそこにいました！ 私を探していました。私は彼女に会うとすぐに私の間違いについて話しました。それから彼女はほほえんで言いました。「ごめんなさい。私もあなたと同じ間違いをしてしまったわ。さあ、行きましょうか」

あわただしい一日でしたが、とても楽しい時を過ごしました。

3-5 図書館へ行こう

P.48・49

STEP1-3 の解説

3 close: [klóuz] の発音。[klóus] と発音すると、「近い」という意味の形容詞になる。

10 ID: identification または identity を短縮して言ったもの。

・その他・

● am, pm: a.m., p.m. や大文字で AM, PM とすることもある。ちょうどの時刻には 8:00 am などとしないのがふつう。

● “Golden Week”: 日本でしか通じない英語なので、“ ”で囲ってある。

● an ID card that shows ...: that は an ID card を先行詞とする主格の関係代名詞。

● find books you want to read: books のあとに目的格の関係代名詞が省略されている。

▶▶▶ P.49の解答

答 ウ、エ

考え方 ア 午後4時については第2段落の最後の文を参照。

イ このような記述はない。第2段落参照。

ウ・エ 第2段落の内容に合う。

オ 3週間ではなく2週間。

カ CD や DVD の返却には返却ポストを使うことはできない。

・全訳・

当図書館は、通常毎週火曜日から日曜日まで開館しています。開館時間は午前9時から午後8時までです。毎週月曜日と、正月などの休日には閉館します。4月と5月の「ゴールデンウィーク」の期間中は特別な休館日があります。

図書館から本を借りたいときは、図書館カードを入手しなければなりません。まず、あなたの名前、生年月日、それに住所を示す身分証明書を持ってきてください。次に、それらを申し込み用紙に記入します。そうしたら、その用紙を身分証明書といっしょに1番カウンターに持っていきます。申し込みは火曜日から土曜日までは午後7時まで受け付けます。日曜日は午後4時までです。

家で読みたい本が見つかったら、図書館カードといっしょに4番カウンターに持っていきます。2週間6冊まで借りられます。本を返すときは3番カウンターまで持ってきてください。返却ポストもいつでも使うことができます。

図書館からは CD や DVD も借りることができますが、それらの返却に返却ポストを使うことはできません。

3 まとめのテスト①

P.52・53

1 答 (1) 数, 数字 (2) 物, 事

- (3) 着く, 到着する (4) 間違い, 誤り
(5) 別の, もう1つの (6) 決心する, 決める (7) 人気のある (8) ~を通して
(9) holiday (10) same (11) show
(12) important (13) practice
(14) often (15) street (16) finish
(17) answer (18) useful

2 答 (1) better (2) difficult [hard]

- (3) understood (4) spoke
(5) should (6) yourself [yourselves]

3 答 (1) What do you want to be in the future?

(2) I'm not interested in this kind of story.

考え方 (1) 「将来(に)」は in the future。
(2) 「～に興味がある」は be interested in ~。

- 4 **答** (1) ① speaking ② spoken
③ told ④ learning
(2) ① in ② from ③ for
(3) ① カレンが生まれて6か月後。
② 日本語を勉強して、日本人についてもっと学ぶこと。

考え方 (1) ① 前置詞 at のあとなので動名詞にする。
② 経験を表す現在完了の文になるので過去分詞になる。
③ 直前に was と過去形があるので過去形にする。
④ enjoy の目的語は動名詞にする。
(2) ① be interested in ~で「～に興味がある」
② be different from ~で「～と異なる、違う」
③ It is ... for - to ~. で「～にとって～することは…だ」。for - は不定詞の意味上の主語を表す。
(3) ① 2～3行目に注目する。
② 第4段落の、I want to ~以下に注目する。

・全訳・

私の名前はカレン・ミラーです。私は1995年に鎌倉で生まれました。母は日本人で、父はニューヨーク出身のアメリカ人です。私が生まれて6か月後に私の家族はボストンに引っ越して、私はここでずっと育ってきました。私は黒髪で茶色の目をしています。日本人のように見えますが、残念ながら私は日本語を話すのが得意ではありません。というのは、母が日本語で私に話しかけたことがないからです。

私が子どものころ、母はよく英語で日本について話してくれたので、私はあなたがたが話している言語と私たちのとは異なる生活様式にずっと興味がありました。

今年から私は日本に数年間またはそれ以上住めることになってとてもうれしいです。現在、今度

の9月に日本に行く予定で、教師の1人としてみなさんの英語の授業で働くつもりでいます。みなさんと英語を話せるのを楽しみにしています。

私にとって外国語を学ぶことはとても楽しみです。日本語を勉強して日本の人々のことをもっと知りたいと思っています。

みなさんは英語を学び、私は日本語を学びます。外国語でお互いに意思を通じ合うことはとても大切なことだと思います。

いっしょに日本語と英語を楽しく学びましょう。

③ まとめのテスト②

P.54・55

- 答** (1) 健太と秀樹がバレーボールの試合で初めてプレーする(土曜)日。
(2) ② 学校へ行く途中で、彼らは道路のわきにすわっているお年寄りの女性を見かけました。
③ ここから私の家までは歩いて30分ほどかかるでしょう。
(3) wants us to take her
(4) ウ
(5) Finally
(6) お年寄りの女性の息子さんが車で2人を学校まで送ってくれること。
(7) (a) エ (b) カ (c) ウ

考え方 (1) 第1段落に注目する。
(2) ② on the way to ~で「～へ行く途中で」。who は an old woman を先行詞とする主格の関係代名詞。
③ この文の walk は名詞で「道のり、歩行距離」の意味。
(3) 〈want ... to ~〉で「…に～してほしい」の意味。her は目的格で、take の目的語にする。
(4) alone は「ひとりに[で]」の意味。by oneself が同じ意味を表す。
(5) at last は「ついに、とうとう、最後に」の意味。finally と同じ意味。
(6) 直前の段落のお年寄りの女性の発言内容から考える。
(7) 問題文の意味は次の通り。
ある土曜日の朝、健太と秀樹はバレー

ボールの試合で初めてプレーをするために学校に向かっていました。その途中で、2人は道のわきにいるお年寄りの女性を^(a)見つけました。彼女は歩けないと言って、彼らに彼女を家まで^(b)連れて行ってくれるように頼みました。健太は、彼女の家に行けば試合でプレーできなくなると思いました。健太は最初彼女を家に連れて行きたくありませんでした。彼女の家族に電話するほうがもっといいだろうと考えました。しかし、彼は自分の^(c)考えを変えました。

・全訳・

健太と秀樹は学校のバレーボール部に入っていました。次の土曜日に初めて試合でプレーすることを言いわたされたとき2人はとても喜びました。

その日がやって来て、午前10時ごろに家を出ました。とても寒く、雪の降る日でした。ときどき激しい風も吹きました。学校へ行く途中で、道のわきにすわっているお年寄りの女性を見かけました。まわりには一軒も家がありませんでした。

健太は「すみませんが、お手伝いしましょうか」と言いました。

「まあ、そうね、お願いします。雪ですべて足首をねんざしてしまったんです。歩けそうありません」と彼女は言いました。「私を家まで連れて行ってくれるかしら？　ここから私の家までは歩いて30分ほどかかるでしょう」

健太は、彼女を家に連れて行くと試合に出られなくなると思いました。健太は「ぼくは初めての試合に出たいよ。彼女の家族に電話したほうがいいよ。電話を使えば、彼女を助けられるし、試合でプレーすることもできるよ」と言いました。

「それは知ってるさ。ぼくだって試合でプレーしたいんだ。でも彼女はぼくたちに彼女を家まで連れて行ってほしいと思っているんだ。ここはとても寒いよ。彼女をひとりきりにするなんてできないよ。彼女を家に連れて行くべきだよ」と秀樹が言いました。

健太は少し考えてから、秀樹といっしょに行くと言いました。

秀樹が彼女を背負い、それから健太が背負いま

した。そのお年寄りの女性は道すがらいろいろなことを少年たちに話しました。彼女は2人に何回もお礼を言いました。彼女の言葉を聞いて健太と秀樹はとてもうれしい気持ちになりました。

ついに彼らは彼女の家に着きました。彼女の家族全員が「本当にありがとうございます」と言いました。

そのお年寄りの女性は自分の息子に「その親切な2人の少年を学校まで車で送ってくれないかい？　彼らは今日、初めてバレーボールの試合でプレーする予定なんだよ」と言いました。もちろん、息子さんの返答はイエスでした。

健太と秀樹はそれを聞いてとてもうれしくなりました。

セクション

4

物語①

4

-1 宿題をしたのはだれ？

P.56・57

STEP1-3 の解説

- ⑧ **one day** : 過去の「ある日」の意味に用いられることが多いが、未来の「いつか」の意味にも使う。
 ⑭ **help ~ with ...** : ~には人が、...には手伝うものがくる。

・その他・

● **by myself** : by oneself(自分で)の熟語。

▶▶▶ P.57の解答

答 (1) ウ (2) ア (3) エ

(4) didn't (5) free

- 考え方 (1) 形容詞的用法の不定詞にする。
 (2) ジョンの計算がすべて合っていたことを考える。
 (4) 主文が一般動詞の過去形で、肯定文なので、付加疑問にはdidn'tを使う。

・全訳・

ジョンは10歳でした。彼はあまりいい生徒ではなく、宿題をするのが好きではありませんでした。というのは、彼にはひまなときにするおもしろいことがたくさんあったからです。しばしば彼は宿題をしませんでした。また、彼が宿題をしたときは、いつもたくさん間違いをしました。

ある日、彼の算数の先生がジョンの宿題を見ました。彼の計算のすべてが正解でした！ 先生はとてもうれしくなりましたが、同時にとても驚き

ました。彼はジョンを自分の机のところまで呼び出して、彼に言いました。「今回は1つも間違いがなかったよ、ジョン。どうしたんだい？ きみのお父さんが手伝ってくれたんだね」

「いいえ」とジョンは答えました。「いつもはお父さんがぼくの宿題を手伝ってくれるのですが、昨夜は忙しくて手伝うことができませんでした。それでぼくが自分でしなければならなかったんです」

4 -2 ストーン氏 P.58・59

STEP1-3 の解説

- ② **hard** : ここでは形容詞。2つの意味にかけている。
- ⑨ **remain** : うしろに形容詞が続いて「(ずっと) ~のままでいる」の意味を表す。
- ⑮ **get along well** : get along だけでもこの意味を表すことがある。

・その他・

- **soldiers to train** : to train は soldiers を修飾する形容詞的用法の不定詞。
- **much harder than** : 比較級を強めて言うときは、very ではなく much を使う。
- **right now** : right away と同じ意味。「今すぐ、直ちに」

▶▶▶ P.59の解答

答 ア × イ × ウ ○ エ ×
オ ×

考え方 ア ストーン氏はいつも新兵、老兵にやさしくしようとしました。
イ ストーン氏は今年は新兵が1人しかいませんでした。
ウ ストーン氏は兵士たちに、お互いうまくやっていくために、彼にいたずらをしないように言いました。
エ 新兵の1人1人が名前と住所を言うように言われました。
オ 最後の兵士は、よく聞こえなかったもので、最初は自分の名前を言いませんでした。

・全訳・

ストーン氏は、新兵に厳しい将校として知られていました。今年も新しい訓練兵が数名やってきました。

彼は初めて彼らに会って、こう切り出しました。「私の名前はストーンだ。石よりもはるかにかたくて厳しいぞ。だから、私がきみたちに言う通りにしなさい。そうしないと問題が起きる。私にいたずらしようとするな。そうすればお互いうまくいく」

彼はその兵隊たちに近づいて、1人ずつに名前をたずねました。「大きな声で言うんだ。そうすればみんなにはっきり聞こえる」と彼は言いました。「そして私を sir づけで呼ぶことを忘れるな」兵士のそれぞれが彼に自分の名前を伝え、将校は最後の兵士のところに来ました。この男はずっと黙ったままだったので、ストーン氏は叫びました。「質問をしたら、お前はすぐに答えなければならないんだ。もう一度たずねよう。お前の名前は何だ」。

「イエス、サー！ 私の名前は…」 「今すぐに答えろ」彼は再び叫びました。

「私の名前は、ストーンブレイカー(石を砕く人)です」と、その新兵は小さな声で言いました。

4 -3 いい考え！ P.60・61

STEP1-3 の解説

- ② **sleep** : 過去形・過去分詞は slept。
- ⑦ **all day** : all day long とも言う。
- ⑨ **pull** : 反意語は push(押す)。
- ⑫ **be quick at ~ing** : at の代わりに in を使うこともある。

・その他・

- **pay ~ for ...** : 「…(のため)に~払う」の意味。
- **take out ~ from ...** : 「…から~を取り出す」の意味。

▶▶▶ P.61の解答

答 (1) (a) young (b) learning
(c) lazy (d) Henry's brother (2) エ

考え方 (1) (a) 2行目参照。
(b) 4~5行目参照。
(c) 6行目参照。
(d) 9行目以降を参照。
(2) エ「ヘンリーはどうしていいかわかりませんでした」が最適。

・全訳・

ある日ヘンリーは、彼の毎日の仕事に大いに役立つような馬を買いたいと思いました。彼は友人の農場に行って若い馬を見つけました。彼はそれに500ドル払いました。

ヘンリーはその馬にたくさんの食べ物を与え、とても優しくしました。その馬は物覚えが早かったので、彼は読むことができるように教え込みました。

しかしながら、数年後にその馬はとても怠け者になってしまいました。一日中寝ているのが好きで、まったく働こうとしませんでした。ある朝、ヘンリーは町に行きたいと思い、馬に馬車を引くように言いました。しかし、馬は馬車を引こうとしませんでした。ヘンリーはどうしたらいいのかわかりませんでした。ちょうどそのとき、彼の兄さんが家から出てきました。

「よし、私にいい考えがある！」と彼は言いました。彼はポケットから1枚の紙を取り出して、それにこう書きつけました。

『どなたかこの馬を買いたい人はいませんか。犬のいいえさになりますよ』

彼はそれを馬に見せました。馬はその紙を見るやいなや、馬車を引き始めました。その後、その馬は再び怠けることはありませんでした。

4 -4 空に

P.62・63

STEP1-3 の解説

① **son** : sun(太陽)と同じ発音。

②・③ **lady・gentleman** : それぞれ複数形は, ladies, gentlemen となる。ladies and gentlemen は、演説などのときに呼びかけに使う表現。

⑥ **hour** : our(私たちの)と同じ発音。

⑩ **right-hand** : 「左手の」は left-hand。

・その他・

● **five-year-old** : 数字を表す語が複数でも year はふつう複数形にしない。

● **the happy time they spent** : time のあとに目的格の関係代名詞が省略されている。

● **reach・arrive** : 「～に着く」の意味では、reach ～, arrive at [in] ～とする。

▶▶▶ P.63の解答

答 (1) (a) 4つ (b) 1時間30[半]分くらい

(2) Yes, they did.

(3) もし残りのエンジンが止まってしまうと、ぼくたちは一晩中(空中の)この飛行機の中にいることになるでしょう

考え方

(1) (a) エンジンの1つが止まって、残りの3つでオーストラリアに着ける、とある。

(b) 30分と1時間を足す。

(2) 第1段落の2行目に「アメリカで過ごした楽しい時間について話していました」とある。

(3) it does は the other engine stops を指し、here は飛行機の中を指す。

・全訳・

アンダーソンさんと5歳の息子のケ빈はアメリカからオーストラリアに向かう飛行機の中にいました。2人はアメリカで過ごした楽しい時間について話していました。そのとき機長の声が聞こえました。

「お客様に申し上げます。右側の窓の外にエンジンの1つが動きを止めたのが見えます。どうかご心配なく。3つのエンジンでオーストラリアに着くことができます。飛行機は1時間遅れます」

約30分後、機長が再び話しました。「左側の窓の外にもう1つのエンジンが止まったのが見えます。どうかご心配なく。2つのエンジンでオーストラリアに着くことができます。飛行機は2時間遅れになります」

1時間後、再び機長の声です。「もう1つのエンジンも止まってしまいました。どうかご心配なく。1つのエンジンでオーストラリアに着くことができます。飛行機は4時間遅れになります」

ケ빈は父親のほうを向いて、「残りの(最後の)1つのエンジンが止まらなければいいね」と言いました。

「おや、どうしてそんなこと言うんだい？」と父親がたずねました。「だって、エンジンが止まってしまったら、一晩中ここ[高い所を飛んでいる飛行機の中]にいることになるでしょう」

4 -5 牛の配分のしかた

P.64・65

STEP1-3 の解説

⑤ **cut** : 過去(分詞)形も同じ cut。

10 **die** : 名詞形は death[déθ], 形容詞形は dead [déd].

・その他・

● **he was going to die** : まわりの状況などからみて「～しそうだ, ～になりそうだ」というときにも be going to を使うことができる。

● **now** : 過去の文で使うと「今や, そのとき」の意味になる。

▶▶▶ P.65の解答

答 (1) 私はあなたたちにその牛を分けてほしいのです。

(2) 私たちは牛の配分のしかた[牛の分け方]がわかりません。

(3) ③ nine ④ six ⑤ two

考え方 (1) want ... to ~で「...に~してほしい」。(2) how to ~で「~のしかた」。(3) 17頭の牛に1頭足して18頭。その18頭の1/2の9頭をピートに, 1/3の6頭をディーンに, 1/9の2頭をボブに分けたのである。

・全訳・

昔, ジョン・スミスという老人が大きな農場で息子たちと暮らしていました。ある日彼は重病になって, 自分は間もなく死ぬのだということを知り, 息子たちを自分の部屋に呼びました。

「息子たちよ」彼は言いました。「私はすでに1頭の馬をピートに, 4頭をディーンに, 8頭をボブに与えた。では, 牛の2分の1をピートに, 3分の1をディーンに, 9分の1をボブに与えよう。その牛をおまえたちで分け合ってほしい。牛を切断してはならぬ」

その翌日彼は亡くなりました。

そのとき, 息子たちはみんなで17頭の牛を持っていました。彼らがその牛を分けるのはとても難しいことでした。彼らはいっしょに考えに考えましたが, 牛を分けることはできませんでした。そこで彼らは村の賢い人のところへ行って「牛の分け方がわかりません。どうか助けてください」と言いました。

「あなたたちのお父さんは私にとっても親切でした」とその賢い人は言いました。「私には2頭の牛がいます。そのうちの1頭をあなたたちにあげましょう」

息子たちは賢者に礼を言い, その牛を家に連れて帰りました。今や彼らは18頭の牛があるので, 牛を分けることができました。ピートが9頭, ディーンが6頭, ボブが2頭取りました。彼らは牛を分けた上に, それでもまだ1頭ありました。彼らは賢者の牛を返すことができました。このようにして, だれも何も失いませんでした。

4 まとめのテスト①

P.66・67

1 答 (1) いっしょに, 共に (2) すでに, もう (3) 馬 (4) (め)牛 (5) 引く (6) 賢い (7) 声 (8) 石 (9) sleep (10) paper (11) cut (12) farm (13) sick (14) train (15) soldier (16) math (17) happen (18) homework

2 答 (1) right (2) free (3) spoke (4) hour (5) gentlemen (6) student

3 答 (1) I don't know this place at all. (2) The girl remained silent for a long time.

考え方 (1) not ~ at all で「まったく~ない」。(2) (remain + 形容詞)で「~のままでいる」。

4 答 (1) named (2) この少女はもう少し大きくなったら有名になるでしょう[なりそうだ]。 (3) from (4) 紙の(上)半分には何も描かれていなかったという点。 (5) ローラの体が小さくて, 紙の上のほうまで絵筆が届かなかったから。

考え方 (4) 10行目, 12~13行目参照。 (5) 最後の文を参照。

・全訳・

ローラという名前の小さな女の子はたった3歳のときに絵を描き始めました。5歳になると, 彼女の年配のおじさんが彼女にイーゼルと絵の具をあげました。ローラはとても喜んで, すぐに絵を描き始めました。

その絵はとても美しくまた興味をひくものだったので, おじさんはとても気に入りました。彼は

「この子はもう少し大きくなったら有名になるぞ。そうしたら、多くの人が大金で彼女の絵を買いたがるだろう」と言いました。

ローラの絵はほかの人たちの絵とはとても違っていました。ローラは紙の半分にしか描かなかったのです。

ある日、おじさんは庭でイーゼルに向かっているローラを見かけて言いました。「ローラ、教えてくれないか。どうして絵の上半分は描かないんだい？」

「私は小さいから、あまり高いところに絵筆が届かないのよ」とローラは言いました。

④ まとめのテスト②

P.68・69

- 答 (1) ① building ③ herself
(2) ② I'll give her the diamonds
⑤ knew nothing about the present
(3) ウ (4) made
(5) (a) in, sand
(b) bag, doll
(c) No, didn't

考え方

- (1) ① 過去進行形に。
③ say to oneself で「心の中で思う」。主語が she なので herself になる。
(2) ② give のあとに人→物を続ける。
⑤ nothing を knew の目的語として使う。
(3) 「何をしているのですか」が適する。
(4) 〈make A B (形容詞)〉の「A を B (の状態) にする」の形に。
(5) (a) 「スーザンはどこで『ダイヤモンド』を見つけましたか」
(b) 「スーザンはどこに『ダイヤモンド』を入れましたか」
(c) 「スーザンのお母さんは粒が本物のダイヤモンドだと思っていましたか」

・全訳・

ある日の午後、5歳になる女の子スーザンは、家の近くにある公園へ駆けてやって来ました。彼女は砂遊びを始めました。小さな砂のお城を作っているとき、スーザンは砂の中に美しい粒をたくさん見つけました。

「何てすてきなの!」とスーザンは言いました。

「きっとダイヤモンドにちがいないわ」

彼女はそれらを集め始めました。「たくさん手に入れなきゃ。だって今日はママの誕生日なんだから。そのダイヤモンドをお母さんにあげるのよ」と彼女は言いました。

家に帰ると、お母さんは台所で忙しく料理をしていました。

「今はママにダイヤモンドのことを話したくないわ」と彼女は心の中で思いました。そのとき、彼女は小さなバッグを持っているお気に入りのかわいい人形を思い出しました。自分の部屋に入っ

て行き、そのダイヤモンドをバッグの中に入れて始めました。

スーザンがこれをちょうどし終えたときにお母さんが部屋に入ってきました。

「何をしているの、スーザン?」とお母さんが言いました。スーザンは驚いて、「何も!」と言いました。

「本当に? とてもうれしそうな顔をしてるわよ。何かあったの?」とお母さんが言いました。

「知らない!」とスーザンが言いました。お母さんはそのとき、そのプレゼントについては何も知りませんでした。

夕方になって、スーザンは夕食のために階段を下りました。スーザンは両手にプレゼントを握って、お母さんのところに行きました。

「お誕生日おめでとう、ママ!」と彼女は言って、手を開きました。「お母さんのためにこれらの全部のダイヤモンドを集めたのよ!」

スーザンのお母さんはスーザンの小さな手の中の小さな粒を見ました。もちろんそれは本物のダイヤモンドではありませんでした。でもお母さんは、それは本物のダイヤモンドよりも美しくまた貴重だと思いました。

「スーザン、とても、とってもうれしいわ。本当にありがとう」お母さんは笑顔を浮かべながら言いました。

この笑顔のおかげで、スーザンもとてもうれしくなりました。

5 物語②

5-1 6時に起こして

P.70・71

STEP1-3 の解説

- ② **fish** : 名詞の fish の複数形は同じ形の fish になる。
- ⑥ **put** : 過去(分詞)形も put。
- ⑭ **wake (～) up** : wake ～ up で「～を起こす」, wake up で「起きる, 目を覚ます」の意味。

・その他・

- **go fishing in the river** : 「～につりに行く」は go fishing in[at] ～で表す。go fishing to ～とはしない。
- **catch** : 「つかまえる」の意味。過去(分詞)形は caught。
- **a piece of paper** : paper は数えられない名詞なので、「1枚の紙」というときは a piece [sheet] of paper という。
- **get out of ～** : 「～から出る」の意味。got は get の過去形。

P.71の解答

- 答 (1) ① あなたには毎日しなければいけない宿題がたくさんあります。
- ② (私は)母に私を6時に起こしてくれるように頼んでみましょう[頼んでみるつもりです]
- (2) ③ オ ④ イ

考え方 (2) 全訳下線部参照。

・全訳・

グレッグは魚つりが大好きで、よく家の近くの川に行きます。暗くなるまでつりをすることもあります。お母さんは、これがいやで、よく彼に「あなたは毎日しなければいけない宿題がたくさんあるのよ。もっと勉強に時間を使わなければだめよ」と言います。

ある土曜日の午後、グレッグは家の近くの川につりに行きましたが、1匹も魚をつることができませんでした。彼はしばらく考えてから、翌朝早くに別の川に行こうと決めました。「お母さんに6時にぼくを起こしてくれるように頼もう」と彼は心の中で思いました。

家に帰ると、また彼が夕食に遅れたのでお母さんはとても怒っていました。そういうわけで、グ

レッグはお母さんに自分の計画を言うことができませんでした。寝る前にグレッグは紙に次のように書きました。『お母さん、あすの朝6時にぼくを起こしてください——グレッグより』、そしてそれを自分の部屋のドアにはりつけておきました。

翌朝グレッグが目覚めると、もう7時でした。ベッドから出ると、ドアの上の紙を見つけました。彼はその言葉を読みました。『グレッグ、起きなさい、もう6時ですよ——母より』

5-2 早起きは三文の徳

P.72・73

STEP1-3 の解説

- ① **hard** : 8行目, 12行目の hard(er) は「一生けんめいに」の意味の副詞。
- ⑫ **promise** : 「約束」という名詞としても使う。
- ⑮ **worm** : 青虫やミミズのようなものを指す。「昆虫」は insect といい, worm ではない。

・その他・

- **～ called ...** : 「～と呼ばれている～」。関係代名詞で表すと a sister who was called Kathy。

P.73の解答

- 答 (1) 4人 (2) イ
- (3) そこで彼女は、彼の父親に彼と話し合ってくれるように頼みました。
- (4) 早起きしたので、彼は鳥にとらえられてしまいました[つかまってしまうました]。

考え方 (1) 8歳の妹 Kathy がいることに注意。

・全訳・

ジミーは10歳で、キャシーという妹がいました。彼女は8歳でした。彼女はいい生徒でした。彼女はいつも学校から帰るとすぐに勉強をして、それから友だちと遊ぶために出かけました。ジミーもそうでした。

しかし、少し前に彼は変わってしまいました。学校から家に帰ったあとまったく勉強しませんでした。遊びに出かけることもなく、自分の部屋でテレビゲームをしていました。彼は夜遅くに寝て、朝遅くに起きるのでした。

ある日の午後、ジミーが帰宅したとき、お母さんが彼に言いました。「テレビゲームをする前にもっと一生けんめいに勉強して、夜は早く寝なさい」。しかし、彼はお母さんの言うことを聞きま

せんでした。そこで彼女は、ジミーと話し合ってくれるように彼の父親に頼みました。

ある日の夕方、お父さんは彼に、もし若いころから一生けんめい勉強しないと人生でつらい目にあうよ、と言いました。そして、「遅くまでテレビゲームをしてはいけないよ。朝は早く起きなさい。古いことわざにも『早起きの鳥は虫をつかまえる[早起きは三文の徳]』とあるだろう。わかったかい、ジミー」とも言いました。

「でも、その虫はどうなの、お父さん？」と息子はたずねました。「虫は早起きしたから鳥にとらえられたんだよ。ばかだったんだ。ぼく、間違ってる、お父さん？」「ジミーよ」お父さんはほほえみながら答えました。「あの虫は夜寝なかったんだ。家に帰る途中だったんだ」

ジミーは何も言うことができませんでした。そして、よい子になると約束しました。

5 -3 夢の中で P.74-75

STEP1-3 の解説

② **be going to** ～：状況から見て「～しそうだ、～になりそうだ」の意味にも使う。ただし、4行目、5行目の **be going to** ～は「～するつもりだ、予定だ」の意味。

⑬ **be fond of** ～：～には名詞相当語句がくるので、動詞がくるときは動名詞(～ing 形)にする。

・その他・

● **get up**：get up は「起床する」こと、wake up は「目を覚ます」ことを表す。

● **We're going to go to the ...**：be going to のあとに続く語が go や come など往来発着を表す語のときは、We're going[coming] to the ...のように表すことも多い。

▶▶▶ P.75の解答

答 (1) teeth

(2) ② breakfast ③ by

(3) dreamed, aquarium (4) イ

考え方 (1) tooth の複数形は teeth。同じような変化をするものには、foot(足、フィート) → feet, goose(ガチョウ) → geese などがある。
(2) ③ 交通手段を表す by を使う。by のあとの名詞に a も the もついていない

いことにも注意。

(4) スティーブの夢の中にいたのだから、お母さんは、見て知っているはずだ、と考える。

・全訳・

4月のある日曜日の朝のことでした。ロビンソンさんは窓を開け外を見てにっこりして「今日はすばらしい天気になりそうだわ」と言いました。

8時30分になって、彼女は5歳の息子を目覚めさせて、「起きなさい、スティーブ。今日は水族館に行くわよ。急いで手と顔を洗って、歯をみがいてから朝食を食べなさい。バスでシアトルまで行くのよ」と言いました。

スティーブは、魚や海の動物を見るのが大好きで、またバスに乗るのも好きだったので、とてもうれしくなりました。彼は「ママ、昨日の夜ね、水族館の夢を見たんだよ」と言いました。

お母さんは急いでいましたが、立ちどまり、小さな息子のほうを向いてほほえみました。「そうだったの、スティーブ？ それで、あなたは夢で、水族館の中でどんなことをしたの？」と言いました。

スティーブは笑って答えました。「ママ、知ってるでしょう！ ママは夢の中でぼくといっしょに水族館にいたんだよ」

5 -4 大事なもの P.76-77

STEP1-3 の解説

② **few** ～：数えられる名詞について「ほとんどない」の意味。a few ～で「少数の～」の意味。数えられない名詞には little を使う。

③ **woman**：複数形は women[wímin]。

⑤ **hand**：動詞で(hand ～ ...)で、「～に…を手渡す」の意味。

・その他・

● **driver**：「運転手」の意味。drive(運転する)からできた語。

● **No name or address**：no ～ or ...で「～も…もない」の意味。

▶▶▶ P.77の解答

答 (1) 雨の日だったから。(2) これは彼女にとって大切な[大事な]ものにちがいない。(3) お年寄りの女性を探して写真を返すこと。

- (4) (a) took (b) standing

考え方 (4) (a) 英文 4～5 行目参照。
(b) 第 2 段落の最後の文を参照。

・全訳・

雨の降るある日曜日の午前中のことでした。タクシー運転手のジョージはほとんどお客さんがいませんでした。午後になって、1 人のお年寄りの女性が川沿いにやって来ました。彼女はジョージを見て言いました。「タクシー！ 私をセントラル劇場まで連れて行ってくれませんか」。「はい、承知いたしました。歩くような日ではないですからね！」と彼は言いました。

途中でそのお年寄りの女性は、自分の夫について語り始めました。「私の夫はね」彼女は言いました。「音楽が大好きだったの。それで私たちはよく日曜日にはセントラル劇場の音楽会に行ったのよ。でもこの前の 11 月に亡くなったの。今は私ひとりなの」。彼女はジョージに、彼女と夫が写っている写真を手渡しました。彼らは自分たちの家の前に立っていました。

その日の夕方、ジョージがタクシーのそうじをしているとき、うしろの座席でその写真を見つけました。「これは彼女にとって大事なものにちがいない。彼女を探し出して写真を返さなくては」と彼は思いました。それには名前も住所もありませんでした。彼は自分の考えをほとんどあきらめかけていました。突然彼は写真に橋があることに気がつきました。彼はその橋をよく知っていました。

ジョージは車にとび乗って車をスタートさせました。

5-5 ペンギンのジョー P.78・79

STEP1-3 の解説

7 sea : see (見える) と同じ発音。

・その他・

● warmer and warmer : 〈比較級 and 比較級〉で「ますます、だんだん」の意味を表す。

》 P.79 の解答

答 (1) want to go and live there (2) とても暑かったので、彼のボートがとけ始めました。
(3) その島は、彼が家に持っていた写真の島の 1 つとそっくりでした。

- (4) He had to swim in the sea.

・全訳・

ジョー少年はほかのペンギンのようではありませんでした。ほかのペンギンはみな寒い島での生活を好みましたが、ジョーはそうではありませんでした。みんなは氷の上でスキーやスケートを楽しみましたが、彼はいつも家にいました。彼の部屋のかべには暖かい緑がいっぱいの島の写真がたくさんはってありました。ジョーはそれらを見るのが好きでした。「そこに行って住みたいなあ」と彼は写真を見るといつも思いました。

ある日彼は暖かい緑いっぱいの島に向けて家を出る決心をしました。彼がこの計画をほかのペンギンに話すと、彼らはとても驚いて言いました。「頭が変になったのかい、ジョー。ここを出て行くべきじゃないよ」

ジョーは氷で大きなボートをつくり、出発しました。彼はどんどん航海を続けました。だんだん暖かくなって、彼はとてもうれしくなりました。しかし、ある日彼は困った状況にあるのがわかりました。とても暑いので、ボートがとけ始めたのでした。とうとうかわいそうにもそのペンギン(ジョー)は海を泳がなければなりません。彼は必死に泳いで、間もなくある島に着きました。

その島は、彼が家に持っていた写真の島の 1 つとそっくりでした。彼はその島での新しい生活がとても気に入りました。ジョーは変なペンギンでしたね。

5 まとめのテスト① P.82・83

- 1 答** (1) ときどき (2) 急いで、速く
(3) 乗客 (4) 約束する
(5) もう 1 つの、別の (6) 乗る
(7) 劇場 (8) 氷 (9) green
(10) river (11) bridge (12) window
(13) fish (14) face (15) stop
(16) husband (17) concert (18) dark
2 答 (1) sea (2) woman (3) teeth
(4) wrote (5) wrong [left] (6) hot
3 答 (1) He has few friends in this town.
(2) Why did you go to bed so early?

考え方 (1) few ～で「ほとんど～ない」。
(2) go to bed で「寝る」。

4 答 (1) (a) boy (b) man (c) kappa

(2) ① 私と力くらべをしませんか。

② 馬はとても速く走ったので、男の子はすぐに疲れてしまいました。

③ お前が今すぐにこの池を立ち去るなら、許してやろう。

考え方 (1) (a) 1～3行目に注目。(b) 第2段落に注目。(c) 14行目に注目。

(2) ② so～that…の構文。➡ 21

・全訳・

ずっと以前のこと、ある小さな村にこじんまりとした池がありました。神賀池^{かみがいけ}という名前でした。そしてその池のそばに大きな石がありました。小さな男の子がよくその石の上に立って、通りがかる人に「ぼくと力くらべをしようよ」と言いました。その多くの人が立ちどまって力くらべをしました。男の子はたいそう強くて、彼らは池の中に引きずりこまれてしまいました。男の子にはとても楽しいことでしたが、人々はうれしくありませんでした。間もなく、人々はその男の子が実際は何者なのかを知りたいと思いました。「あれは池に住んでいる河童^{かっぱ}なんじゃないか」という人もいました。

ある若者がこれを聞いて、その男の子と力くらべをしに行こうと言いました。彼は馬に乗って、その石のそばを通りかかりました。男の子が出てきて、彼に力くらべをするように頼みました。若者は「いいよ」と言いました。彼はまだ馬に乗っていました。彼は男の子と指をからみ合わせました。そして突然彼は馬をけりました。馬は走り始めました。とても速く走ったので、男の子はすぐに疲れてしまいました。「どうか止めてください！」と彼は叫びました。「お願いだ！ ぼくは神賀池の河童です。どうか、どうか許してください。もう二度とこの池に人々を引きずりこむようなことはしないと約束します」

「いいか！ この池から今すぐに立ち去ればお前を許してやろう」と若者が言いました。河童は逃げ去り、決してもどってくることはありませんでした。

5 まとめのテスト②

P.84・85

答 (1) (a) B (b) A (2) E

(3) ② himself ④ finished

(4) picture (5) (a) Yes, was

(b) Yes, did (c) one[a] picture

(d) talked, phone

考え方 (5) (a) 2～3行目参照。

(b) 15～16行目参照。

(c) 13～15行目参照。only one でもよい。

(d) 17～19行目参照。

・全訳・

「ピート、何をそんなに急いでいるの？」とお母さんがたずねました。「やあ、ママ。魚をとりに湖に出かけるところなんだ。大きな魚を何匹か持って帰れると思うよ。その中からいちばん大きいのをぼくの昼食に料理してくれる？」彼はそうお願いして、家を出ました。

2時間後になってもいまだに1匹も魚はつれませんでした。

「家に持って帰る魚がまったくないや。ママはぼくを笑うだろうか」と彼は心の中で思いました。しばらく考えてから、ほんの少しばかり急いで家のほうに歩き始めました。

家の着いて間もなく、彼は魚の絵を1枚描いて、それをキッチンテーブルの上に置きました。

正午ごろに、お母さんが昼食の用意ができたと言いました。キッチンで彼は皿の上に1匹の魚の絵を見ました。

「この絵はぼくが描いた絵とはちがっているぞ。これは料理された魚の絵だ！」とピートは言いました。

「その通りよ。あなたがテーブルの上に置いた魚を私が料理したのよ。あなたはつりが得意よね。あなたが絵をかくのも得意だと今わかったわ」とお母さんが言いました。

ちょうどそのとき、隣の部屋で電話の呼び出し音が鳴ったので、お母さんは電話をとるために行きました。彼女が電話で話している間に、彼は絵をもう1枚描きました。長い間話したあと、お母さんがキッチンにもどってきました。

「ピート、もう昼食は食べ終わったの？」とお母さんがたずねました。

「はい、ママ。とてもおいしかったよ」と返事をして、キッチンから出て行きました。

彼女はピートのお皿の上に1枚の絵を見つけました。それは魚の骨の絵で、次のようなことが紙片に書いてあるメモがついていました。「ママ、あなたはすばらしい料理人です」。

6 科学、言語など①

6-1 睡眠について P.86・87

STEP1-3 の解説

- ② **light** : 形容詞で「軽い」の意味もある。
 ⑤ **each** : 代名詞で「それぞれ、めいめい」の意味もある。

・その他・

- **I hear** ~ : 「～だそうだが、～だと聞いている」の意味。
 ● **on sleep** : この on は「～について」の意味。about より専門的なことに使うことが多い。
 ● **It is a message that makes ...** : that は主格の関係代名詞。

▶▶▶ P.87 の解答

- 答 (1) 夜よく眠れず、朝早く起きることができないこと。
 (2) 14 時間後に眠くなるようなメッセージ。
 (3) 9
 (4) **To have light from the sun in the morning**

- 考え方 (3) 午前7時の14時間後は?
 (4) the point = the most important thing と言いかえてみる。

・全訳・

ビル: 夜よく眠れず、朝は早く起きられない人が多いそうですね。睡眠の専門家として、私たちにアドバイスをいただけませんか。

ヒル氏: はい。確かに、そういう問題を抱えている人は多いですね。

ビル: どうすればいいのでしょうか。

ヒル氏: まず第一に、朝起きたら太陽からの光を浴びるべきです。これは単純だとあなたは考えるかもしれませんが。しかし、もしこうするとあなたは夜よく眠れるようになります。その理由は、あなたの「体内時計」が働いているからです。朝起きて太陽光を浴びれば、体内時計があなたの脳にあるものを送ります。それは、約14時間後にあなたを眠くさせるメッセージなのです。たとえば、

朝7時に太陽光を浴びながら起きたとすれば、夜の9時ごろには眠くなるということです。

ビル: でも私たちは、毎日することがたくさんあります。ポイントとなるのはどんなことでしょうか。

ヒル氏: それぞれの活動にはそれに適した時間があるということを知っておくべきでしょう。また、規則正しい生活をすべきでもあります。朝太陽からの光を浴びることが最も重要です。毎日早起きして、日光浴を楽しみましょう。

6-2 「これ」は何? P.88・89

STEP1-3 の解説

- ⑪ **breathe** : 名詞は breath で、発音は [bréθ]。
 ⑭ **help ...** ~ : ~に動詞の原形がくるが、to ~ の形の不定詞になることもある。

・その他・

- **guess what "this" is** : what 以下が〈疑問詞＋主語＋動詞〉の間接疑問の文。
 ● **stay under water long** : この文の long は「長く」の意味の副詞。

▶▶▶ P.89 の解答

- 答 (1) ① 地球上のすべてのものは空気に囲まれています
 ③ 水中に空気があるおかげで、魚は水中で生きることができます
 (2) ウ
 (3) (a) えらがいないから。
 (b) 水から出てきた空気の小さなあわ。

- 考え方 (1) ③ this は直前の文の内容を指す。

・全訳・

「これ」は何かをあててみましょう! 「これ」はあなたや、地球のまわりのあらゆるところにあります。あなたは「これ」なしで生きていくことはできません。毎日「これ」を吸い込んでいます。そうです! 答えは「空気」です。

地球上のすべてのものは空気で囲まれていると言っていいでしょう。しかし、それを見たりかいだりすることはできません。ふつうはそれを感じることができません。それが動いているときだけ感じるができます。この動いている空気が風と呼ばれます。

水の中でさえ空気はあり、このおかげで魚は水

中で生きられるのです。私たちとまったく同じように、魚は生きていくのに空気が必要なのです。彼らは水中に溶けている空気を使います。彼らには、水中で呼吸をするのに役立つえらがあります。私たちにはえらがなくて、水中に長くいることができません。だから、私たちは水中へは酸素ポンプを持っていかねばなりません。

水中の空気をふつうは見ることはできませんが、時に見えることがあります。水の入ったコップをテーブルの上に1, 2時間置いておくと、コップの内側に小さなあわが見えることがあります。それは、水から出てきた空気の小さなあわなのです。

6-3 外国語を学ぶ理由 P.90・91

STEP1-3 の解説

③ **talk with** ～：同じ意味で **talk to** ～とすることもある。

⑮ **lead to** ～：to は不定詞を作る to ではないので、～には名詞(相当語句)がくる、

・その他・

● **will be able to** ～：can を未来形にしたいときは **will be able to** ～とする。

● **books written in ...**：過去分詞 **written** 以下が直前の名詞 **books** を修飾している形になる。

● **how different they are from** ～：be different from ～(～とは異なる)を how で始まる間接疑問に使ったもの。

▶▶▶ P.91 の解答

答 (1) **thought**

(2) その外国語を話す人たちと話をすること。 / 外国語で書かれた本を読むこと。 / その言語を理解する友だちに外国語でメールを送ったり手紙を書くこと。

(3) **your own culture**

・全訳・

教科の1つとして学校でなぜ外国語を勉強するかについて、あなたはこれまで考えたことがありますか。

もし外国語を勉強すれば、それを話す人たちと話すことができるようになるでしょう。また、外国語で書かれた本を読めるようになったり、その言語を理解する友だちにメールを送ったり、手紙

を書いたりできるようになるでしょう。

もしこのように外国語を使えば、その言語の背後にある文化を理解できるようになるでしょう。たとえば、ほかの生活のしかたや考え方についてもっと学ぶことができます。

ほかの文化をもっと理解するようになれば、あなたは自分自身の文化とそれらがどのように異なるかを見つけるでしょう。そうすると、以前にもまして自分自身の文化についてよりはっきりした考えを持つようになるでしょう。

このように、外国語を勉強するということは自分たちの文化についての理解をさらに深めることにつながるのです。

6-4 フードマイレージについて P.92・93

STEP1-3 の解説

② **send**：過去(分詞)形は **sent**。

⑦ **distance**：形容詞形の **distant** は「遠い」の意味になる。

⑬ **in order to** ～：単に to ～とするよりも、目的を強調する言い方になる。

・その他・

● **lots of** ～：a lot of ～と同じ意味。どちらも数えられる名詞、数えられない名詞に使える。

▶▶▶ P.93 の解答

答 ① エ ② オ ③ イ ④ ウ

考え方 ① 3～5行目参照。 ② 10～11行目参照。 ③ 9～10行目参照。 ④ 12～13行目参照。

・全訳・

おそらくふだんあなたは、毎日食べている食料についてあまり考えていないでしょう。では、それがどこから来て、どのようにしてあなたのところへ来ているのかちょっと考えてみてください。

多くの食料が多くの国から日本へ来ています。外国からその食料を持ってくるために燃料を使います。燃料を使いすぎることは環境によくありません。

食料が移動する距離は「フードマイレージ」と呼ばれています。フードマイレージは私たちに、食料を外国に送るときにどれくらいの燃料を使うかを教えてくれます。フードマイレージが高ければ、それは環境に悪いということです。下の表から、

日本がほかの国から多くの食料を買っていることがわかります。日本のフードマイレージは他の3国より高くなっています。つまり、日本は環境にやさしくないということを示しています。私たちは、このことについてもっと考える必要があります。

環境を守るためには、地元〔国内〕で生産される食料を買うというのはよい考えの1つです。そういうわけで、地元の食料を食べて、環境にやさしくなしましょう。

6 -5 昆虫とは何か P.94・95

STEP1-3 の解説

7 insect: アクセント insect に注意。

▶▶▶ P.95の解答

- 答 (1) ① discovered ③ been
 (2) 昆虫はさまざまな場所にすめるということ。
 (3) (a) クモは脚が8本だから。(b) 遠くにあるものはよく見えないこと。いくつかの色はわかること。

• 全訳 •

地球上にどれくらい多くの昆虫がいるか知っていますか。昆虫の数は世界のあらゆる動物の中で最大であり、多くの新しい種類の昆虫が毎年発見されています。昆虫の中には水の中にすむのもあれば、雪の中にすむ物さえあります。昆虫はいろいろな場所にすむことができます。このことが彼らが非常に長い歴史を持つ理由の1つになっています。彼らは3億年以上に渡って地上に存在し続けているのです。

では、昆虫とは何でしょうか。昆虫というのは6本の脚を持つとても小さい動物のことです。6本脚の小さな動物がいれば、それを昆虫と呼ぶことができます。クモは8本の脚を持つ小さな動物です。したがってクモは昆虫ではありません。

昆虫は自分たちから遠く離れたところにあるものはあまりよく見ることができません。しかし、彼らはあるいくつかの色は見るすることができます。たとえば、ある昆虫は自分たちが行きたいと思っ

ている花の色を見分けることができます。また、青が好きな昆虫もいれば、赤が好きな昆虫もいます。

6 まとめのテスト① P.98・99

- 1 答 (1) 地球 (2) 数, 数字
 (3) 理由, わけ (4) 歴史
 (5) 持ってくる (6) 言語, 言葉
 (7) 教科, 学科 (8) 送る, 届ける
 (9) foreign (10) world (11) color
 (12) kind (13) animal (14) move
 (15) discover[find] (16) culture
 (17) understand (18) blue

- 2 答 (1) sent (2) sleepy
 (3) tries (4) better
 (5) written (6) hear

- 3 答 (1) Thanks to your help I was able to finish the work.
 (2) You need to hurry in order to catch the train.

考え方 (2) in order to ~で「～するために」。

- 4 答 (1) (a) in the 1920s
 (b) called it “school”
 (2) ア × イ ○ ウ × エ ○

考え方 (1) (a) 4～5行目参照。
 (b) 11行目参照。
 (2) ア 4～6行目参照。 イ 6～8行目参照。 ウ 9行目参照。
 エ 13～14行目に注目。

• 全訳 •

英語の単語の中にはおもしろい起源をもつものもあります。2つの英単語の歴史を見てみましょう。

ロボット (robot) という単語が英語にどのように入ってきたかを見るのはとても興味深いことです。その単語はチェコ語の robota から来たものでした。robota は「強制労働」の意味です。その語は作家のカレル・チャペックによって彼の SF 劇の中で 1920 年代に初めて使われました。また、のちに彼はその語を考案したのは彼自身ではないと言っていることもおもしろいことです。実際に考え出したのは彼の兄でした。彼も作家でしたが、画家としてより知られていました。

school (学校) は初めは「自由時間」の意味だったと知ってあなたは驚くかもしれませんね。本当の話なのです。何年も前、ギリシアの何人かの若

者が彼らの自由時間を勉強のために使いました。間もなく、勉強のための場所がギリシア語で school と呼ばれるようになりました。現在でもそうです。それが school という英単語の歴史です。

すべての単語はそれぞれの歴史をもっています。古い単語もあれば、新しいものもあります。英単語の歴史についてもっと勉強すれば、それらについてたくさんの新しくおもしろいことを知り、英単語を覚えるのは以前よりも簡単だと思うかもしれません。

⑥ まとめのテスト② P.100・101

- 答 (1) ① イ ② ウ ④ エ
(2) called (3) 海中へ深くもぐるとつれて水圧が増すこと。(20字) (4) エ
(5) ① カ ② イ ③ ア ④ エ

考え方 (4) 長い主語のあとで区切る。

・全訳・

あなたは海についてどんなことを知っていますか。あなたがたのほとんどはその中で遊んだことがあります。太陽がその上に輝いているときはとてもきれいに見えることを知っていますね。また、天候がひどいときは危険だということも知っていますね。それについてほかにどんなことをあなたは知っていますか。

海はとても広いです。世界地図を見ると、世界の約75パーセントが水であるとわかります。陸地よりも海のほうが広いのです。

海はまたある場所ではとても深くなっています。日本の近くの海で特別な地域があります。ここでは約11キロメートルの深さがあります！世界で最も高い山は約9キロメートルです。もしその山を海のその場所に置けば、山の上にまだ2キロメートルの水があることになります。

海には塩分が含まれているということも知っていますね。死海と呼ばれている海はあまりに塩分が濃くて泳いでいる人は沈むことができません。魚も死海にはすむことができません。

海のほとんどの部分には多くの魚がおり、植物があります。海水面近くにすむものもいれば、海深くにすむものもいます。海中をただよう無数の生き物もいます。これらの漂流生物はとても小さいのです。見ることは困難です。多くの魚は、こ

うした小さい生き物を食べて生きています。

海のある部分はとても冷たくなります。海深くにもぐるダイバーは、このことを知っています。海水面近くでは海水は暖かいかもしれませんが、ダイバーがもぐるにつれて、海は次第に冷たくなります。

別なことも起こります。ダイバーが深くもぐるにつれて、ダイバーにかかる水圧が増します。安全のために、ダイバーは特別な種類のダイビングスーツを身につけなければいけません。ずっと深いところに行きたい人は非常に頑丈な潜水艇^{かんしゅう せんすいてい}を使わなければなりません。

セクション 7 科学、言語など②

7-1 色について P.102・103

STEP1-3 の解説

① Here is ～. : ～にくる語が複数形なら Here are ～. となる。

⑥ light: traffic lights で「(交通)信号機」の意味。

▶▶▶ P.103の解答

答 (1) ㉔ (2) used (3) ア (4) エ

考え方 (1) 疑問文が続いている箇所。

・全訳・

1つ質問があります。赤、黄色それに緑の色は何のためのものでしょうか。そうです。それらは交通信号のためのものです。同じ色が世界中の交通信号に使われています。赤信号を見たらあなたは止まらなければいけません。遠くからだとほかのどの色よりも人々は赤が見分けやすいのだと科学者は言っています。

もう1つ質問があります。日本語で緑の信号をどう呼んでいますか。多くの日本人は「青」と呼んでいます。「青」はふつう blue の意味ですが、「青」は時に別な色、つまり緑を指すこともあります。

こういったことはおもしろいと思いますか。もしそう思うなら、あなたはこの本を読むべきです。この本はあなたに色についてたくさんのことを教えてくれるでしょう。

7-2 マザー・テレサ P.104・105

STEP1-3 の解説

- ④ **poor** : 反意語は rich(金持ちの)。
 ⑩ **mean** : 過去(分詞)形は meant[mént]。

・その他・

- **1997** : 西暦は原則として二桁ずつ区切って読むので, nineteen ninety-seven と読む。
 ● **built** : build(建てる)の過去形。
 ● **the poor** : 「貧しい人々」の意味。(the + 形容詞)は「形容詞 + people」の意味を表す。

▶▶▶ P.105の解答

- 答** (1) 私たちは「空腹だ」ということは何を意味するのか知っているのでしょうか。
 (2) (a) **eighty-seven**[87] (years old)
 (b) **met her on a street in India**
 (c) **see (that) she was really hungry**
 (d) **was afraid (that) she would be hungry again**

- 考え方** (2) (a) テレサが亡くなった年齢は？
 (b) テレサが小さな女の子と会った場所？
 (c) テレサが女の子の顔から読み取ったことは？
 (d) 女の子はなぜパンを全部食べなかったのか？

・全訳・

マザー・テレサは、1997年9月7日に亡くなりました。87歳でした。50年以上にわたって、彼女は世界の多くの貧しい人たちに愛と希望を与えました。ここに彼女についてのお話があります。

ある日、彼女はインドの通りで小さな女の子と会いました。その女の子はほんの6歳でした。彼女の顔から、マザー・テレサは彼女は本当に空腹なのだとなり、そこで彼女はパンを少しあげました。女の子はそれを食べ始めましたが、ほんの少ししか食べませんでした。マザー・テレサは「どうしてパンを全部食べないのですか」と言いました。女の子はテレサを見て言いました。「このパンを食べたあとにまた空腹になるのがこわいのです」。マザー・テレサは、「私たちは『空腹だ』ということは何を意味するのか知っているのだろうか」という質問をするときに、この話をしばしば

語ったものでした。

彼女は、世界の200の都市に貧しい人々のための福祉施設を作り、また、120の福祉施設に住む7,000人ほどの子どもたちのためにも働きました。テレサは1979年にその働きに対してノーベル平和賞を授けられました。

7-3 森林 P.106・107

STEP1-3 の解説

- ⑨ **desert** : アクセント désert に注意。desért とすると別の語になってしまう。

・その他・

- **cut down** : 「～を切り倒す」の意味。

▶▶▶ P.107の解答

- 答** (1) エ (2) ② イ (3) エ (4) ウ
 (3) ウ

- 考え方** (1) fly(飛ぶ)とあるから飛行機。
 (2) ③ look like ～「～のように見える」

・全訳・

アフリカや南アメリカの中央部を飛行機で横断すると、何千キロにもわたる森林の上空を飛ぶことになります。これらの広大な森林は木の海のようなものです。ここは無数の種類の異なる植物や動物たちでいっぱいです。

しかし世界の森林は常に狭くなり続けています。木材が必要なので、またもっと農地が必要なので木を切り倒しています。森林はすぐにまったく残らなくなってしまうと言う人もいます。森林が消えてしまったらどうなるのでしょうか。

もし私たちが森林を切り倒してしまうと、多くの動植物がこの世から消えてしまいます。多くの場所で新しい農地は古い砂漠に似てくるでしょう。そこでは農作物は育ちません。雨もそれほど降りません。天気はとても暑くなり、世界の気候は変化するでしょう。これは世界のだれにとっても危険なことになります。ですから、私たちは森林を大事にすることがとても重要なのです。

7-4 女性と仕事 P.108・109

STEP1-3 の解説

- ⑪ **married** : marry(結婚する)の過去分詞形を形容詞として使ったもの。

・その他・

● **each other** : 「お互い(に)」の意味。

▶▶▶ P.109の解答

答 (1) 多くの人々が、女性は家にいるべきだと考えていたこと。女性がつける職業はあまり多くなかったということ。(2) ② **woman**
④ **child** (3) 洗たくや料理や子どもの世話をすること。(4) 男性と女性が家庭でお互いのために何ができるかを話し合うこと。

・全訳・

何年も前には、女性が家庭の外で働くことは難しいことでした。多くの人は、女性は家にいるべきだと考えていました。また、女性がつける仕事はそれほど多くありませんでした。

今日では、女性はいろいろな種類の仕事に就くことができます。ますます多くの女性が、ただ会社員としてだけでなく、医者や技師やまた、バスの運転手になってきています。しかし、結婚している女性にとっては、家庭外で働くということはいまだに難しいことです。彼女たちは家でなければならないことがたくさんあります——洗たくや料理や子どもたちの世話です。しかし、女性にこうしたすべてのことや労働を頼んでおいていいのでしょうか。

家庭で男性が女性のためにできることはたくさんあります。台所で手伝うことができます。小さな子どもたちの世話をすることもできます。このようにして、男性は結婚している女性が外で働く手助けをすることができます。まず最初にしなければいけないことは、男性と女性が家庭でお互いのために何ができるかを話し合うことです。

7-5 わが家へ

P.110・111

STEP1-3 の解説

- ② **half** : 〈half the + 名詞〉の語順になる。
③ **map** : 本の形になっている地図は atlas[ætləs] という別の語を使う。

▶▶▶ P.111の解答

答 (1) ① 数週間後に、彼女の昔の隣人はそのネコがドアのところにいるのを見つけて驚きます。
② 多くの鳥は冬にそなえて南へ飛ぶとき迷うことなく長い距離を旅[移動]します。
(2) (a) ウ (b) エ

・全訳・

あなたは今までにこんな話を聞いたことはありませんか。ある女性がネコといっしょに新しい町へ引っ越します。数週間後に、かつての隣人がそのネコが戸口のところにいるのを見つけて驚く。ネコは自分で家に帰る道程を見つけたのです。

トムほどの距離を旅した動物は多くはいません。トムはオーストラリアの犬で、家に帰るのに1,600キロを旅しました。アメリカのネコのサムは1991年にトムよりも800キロ多く旅しました。日本では、犬のタローがサムの距離の半分を旅しました。彼らは頭の中に、地図、羅針盤、あるいはGPSを持っているのでしょうか。

ネコは体内に何か磁石のようなものを持っていると科学者は信じています。また、伝書バトも同じようなものを持っていると信じています。いつも家に帰ることができるので「帰宅」バトと呼ばれています。冬にそなえて南へ飛ぶとき、多くの鳥は迷うことなく長い距離を旅します。彼らは進む道を見つけるのに地球の磁力線にしたがっているのです。

7 まとめのテスト①

P.112・113

- 1 答** (1) 話、物語 (2) 隣人、近所の人
(3) いろいろな (4) 消える (5) 仕事
(6) 飛ぶ、飛行機で行く (7) 森林、森
(8) パン、食パン (9) question
(10) hope (11) map (12) kitchen
(13) body (14) plane (15) plant
(16) doctor (17) again (18) hungry

- 2 答** (1) children (2) poor
(3) gave (4) women
(5) color (6) difficult[hard]

- 3 答** (1) I take care of more than ten dogs.
(2) I was so busy that I asked him to help me.

考え方 (1) take care of ~と more than ~を使う。
(2) so ~ that ...と ask ... to ~を使う。

- 4 答** (1) 1840年に世界で最初の切手がイギリスで作られたということ。
(2) ア

(3) 切手に描かれている美しい絵を見るのが楽しいから。 / (有名な人や場所、特別な出来事などの) 絵からたくさんのことを学ぶのが楽しいから。 (4) name

考え方 (1) that は前の文全体を指す。
(2) 空所のあとが理由を表していることに注目する。

• 全訳 •

手紙を出すためには何をする必要があるでしょうか。切手を買って手紙にはらなければいけません。しかし昔は切手がありませんでした。手紙を送るときは、だれかに頼んで手紙を運んでもらわなければなりません。最後に手紙を受け取った人がお金を払ったのです。

1840年に世界最初の切手がイギリスで作られました。そのあとは手紙を送ることがより簡単になりました。切手が手紙を送るためのお金をすでに払ったということを示しているので、人々は手紙に切手をはりつけるだけでよかったのです。そのとき以来切手は世界中に普及しており、多くの種類の切手が現在も作られています。日本では好みの写真やメッセージつきの自分自身の切手を作ることができます。

インターネット上では、世界中の多くの美しかったり興味深い切手が多数見つかります。切手収集が好きな人たちはおおぜいいます。そういう人たちは手紙を送るのに切手を使いません。切手は絵本のようなものだと考える人も彼らの中にはいます。彼らは切手の美しい絵を見て楽しめます。また、有名な人や場所、特別な出来事などの絵柄から多くのことを学んで楽しめます。

切手についてのルールがいくつかあるということを知っていましたか。その1つは、切手には国の名前が示されていなければならないということです。そういうわけですから、日本ではNipponという語が切手についています。しかし、切手に国名を書いたことのない国がたった1つだけあります。それはイギリスです。自分たちの国で最初の切手が作られたので、自分たちは特別だとイギリスの人たちは考えているのです。

7 まとめのテスト② P.114・115

答 (1) (a) ウ (b) キ (c) オ

(2) エ (3) ウ (4) イ

考え方 (1) (a) 西へ時間帯を4つ超えると、時計を4時間もどす。(b) 時間帯を1つ超えて東へ進むと、その分1時間時計を進める。(c) 東へ進んで日付変更線を越えると前日にもどる。
(4) イは第3段落 You can ... の内容。

• 全訳 •

長距離を飛行機で飛んだあとには、具合が悪くなったり、時には食事や睡眠に問題が起こることがあるかもしれません。こうした障害は時差ぼけに起因するものです。時差ぼけは、いくつかの時間帯を超えて、東から西へ行ったり、あるいは西から東へ行くときに起こります。北から南へ飛んだり、南から北へ飛んだあとには時差ぼけは起きません。

世界には24の時間帯があります。西へ行くときは、横切る時間帯ごとに1時間時計をもどします。東へ行くときは、1時間進めます。どこかの国へ旅行するときは、あなたはふつう新しい時間に腕時計を調整しなければなりません。同時にまた、あなたの体の中にある「時計」も合わせなければいけません。この「時計」が食べるべき時間とか眠るべき時間を決めているのです。あなたの腕時計の時間を合わせるのはきわめて簡単ですが、体内時計を合わせるにはしばらく時間がかかります。

時差ぼけには強力なものもあれば、そうでないものもあります。なぜでしょうか。時差ぼけを研究している科学者は、時差ぼけの要因はいくつかあると言っています。要因の1つに、横切る時間帯の数があります。横切る時間帯が多ければ多いほど時差ぼけがひどくなります。さらにもう1つの要因が方角です。西から東へ飛ぶよりも、東から西へ飛ぶほうが簡単に体を調整することができます。東から西へ日付変更線を横切るとき、1日先に進みます。西から東へ横切るときは、1日もどります。

時差ぼけは多くの人が経験していますが、それに対してどうすればいいかについて知る人はほとんどいません。時差ぼけをなくしたいなら多くの水分をとり、飛行機で1時間ごとに動きまわればいいでしょう。時差ぼけについてアドバイスしてくれる本も見つけることができます。時差ぼけに

注意して、楽しい旅をしてください。

総合テスト ①

P.116・117

- 答 (1) wrote (2) ア (3) イ
(4) イ (5) この質問[問い]は難しすぎて私は答えることができません。(6) ウ
(7) エ (8) イ, オ (9) ウ

考え方 (6) every なら単数形が続く。
(7) after dinner, dark などから考える。

・全訳・

先月私は雑誌でおもしろい手紙[投書]を読みました。それはアメリカ人の学生によって書かれたものでした。その手紙で彼は次のように言っています。「私はあなたがたの国でとても楽しい時間を過ごしました。日本を訪れたのは今回が初めてで、3週間滞在しました。日本では多くのことを楽しみました。でも、日本の人たちが何よりも好きになりました。みんなとてもやさしくていつも私を助けてくれました。ある日、夕食後に出かけたとき、道に迷ってしまいました。もう暗くなっていました。ホテルへどうやって帰ればいいのかわかりませんでした。私は若い男の人にホテルへ行く道をたずねました。彼は自宅へ帰るところでしたが、親切にも私といっしょにホテルまで行ってくれました。とてもうれしかったです。日本人はとても親切なのだと思えます。またこのすてきな国に来られたらいいなと思います」

数日前、同じ雑誌で別の興味深い手紙を読みました。それは日本語が話せない日系アメリカ人によって書かれたものでした。彼女は祖父母の国を見るためにやって来たのでした。手紙で彼女は次のように言っています。「私は二度と日本を訪れたいとは思いません。日本には初めてなので、頻繁に道をたずねなければなりません。私が道をたずねた人の中には私をまったく助けてくれなかった人もいます。彼らは『どうしてあなたは日本語が話せないのですか』と言いました。これを聞いて私は悲しくなりました。日本人は外国人にとっても親切だと多くの人が言っています。でも、自分たちと同じように見えない外国人だけに親切なのです」

私はこれらの手紙を読んで、「日本人は外国人に親切なのだろうか、あるいは親切ではないのだ

ろうか」と考えました。この質問は難しすぎて私には答えることができません。でも1つだけ私に言えることがあります。私たちはすべての外国人に親切にしなければいけません。

総合テスト ②

P.118・119

- 答 (1) ウ
(2) ② many people live[many people are there]
④ I can visit Canada[to visit Canada]
(3) エ
(4) (a) in the big cities near the United States (b) about three million (lakes)
(c) speaks English (at school)
(5) ア × イ × ウ ○ エ ○

考え方 (2) ④ Canada は your country でもよい。
(4) (a) 6～7行目参照。
(b) 16～17行目参照。
(c) 23行目参照。

・全訳・

健治は、カナダからの新入生リズと話しています。

健治：ほら！ あなたの国カナダの地図を持っているよ。カナダはとても大きな国なんだね。

リズ：その通りよ。カナダは世界で2番目に大きな国だということを知ってた？ ということは、カナダはアメリカ合衆国より大きいってことなのよ。
健治：わあ、知らなかったよ。カナダにはどれくらいの人に住んでいるんだい？

リズ：およそ3,700万、あるいはそれ以上ね。そのほとんどの人が、アメリカに近い大きな都市に住んでいるわ。ほら、私たちの国の冬はとても長くて寒いでしょう、だから北のほうに住むのはいへんなの。

健治：地図上に国のいたるところに湖のようなものがたくさん見えるよ。これ全部湖なの？

リズ：そうよ。カナダには本当にたくさんの湖があるのよ。いくつ湖があるかあててみて！

健治：ええと…1,000くらい…、それとも2,000くらいかな？

リズ：ちがうわ！ 聞いて驚かないでね。私たちの国には約300万の湖があるのよ！

健治：300万！ 信じられないよ。

リズ：もちろん大きいのもあれば小さいものもあるわ。北のほうには人々がまだ訪れたことがない湖も多数あるの。カナダは「湖の国」と呼べるわね。

健治：あなたの国では英語とフランス語の両方が話されているって学校で習ったんだ。きみはフランス語も話すの？

リズ：ええ、話すわ。家ではフランス語を、学校では英語を話すのよ。英語は私の第二言語なの。

健治：なんておもしろいんだろう！ いつかカナダを訪れられたらいいな。

リズ：きっとカナダが気に入るわよ。

総合テスト ③

P.120・121

- 答 (1) ① オ ② ウ ③ エ
(2) a smile (3) I ask my students a question[some questions]
(4) エ (5) ア, キ

考え方 (4) これに続く文の内容から考える。
(5) ア 英文2～4行目の内容。
キ 第4段落の、第1文と第2文の内容。

・全訳・

ほほえみは人生でとても大切なことです。私たちはみなほほえみを必要とし、またみなほほえみを欲します。私たちはまたほほえみを与えるべきですが、時にそれを与えることがとても難しいときがあります。疲れているとき、怒っているときや悲しいとき、ほほえむのは難しいことです。

日本人は何を答えていいかわからないときに本当によくほほえみます。私が生徒たちに質問をして彼らが答えられないときに、彼らはほほえみます。ときどき私はデパートに行って店員に英語で何かを頼むことがあります。店員はほほえむばかりで答えはありません。

時には日本人がほほえまないときにアメリカ人がほほえむこともあります。たとえば、日本のレストランではウエーターやウエイトレスはほほえみません。日本のウエーターやウエイトレスはおじぎをします、深くおじぎをします。しかしアメリカでは、ウエーターやウエイトレスはほほえみます。彼らはほほえんでから「いらっしやい」と言います。それからもう一度ほほえみます。

アメリカ人は知らない人にもほほえみます。こ

うしてほほえむことで、自分たちは友好的であることを示しているのです。ふつうは日本人は知らない人にほほえみません。日本人の友人とホテルのロビーにすわって別の友人を待っていたとき、アメリカ人の小さな集団がロビーに入ってきて私たちに向かってほほえみました。私もほほえみましたが、友人の日本人はほほえみませんでした。彼は「あのアメリカ人たちを知っているのですか」と言いました。私は彼に「一度も会ったことはないですよ」と言いました。友人は「何とも奇妙ですね！ それならなぜ彼らにほほえんだのですか」と言いました。私は「アメリカではほほえむことはよい作法の一部だからです」と答えました。

総合テスト ④

P.122・123

- 答 (1) ① in ② at ③ Be
④ lot
(2) ① but ② later
(3) ① イ ② ウ
(4) 舞台上がってお母さんの代わりに歌を歌うこと。(5) オ
(6) ① took ② strong ③ told
④ money ⑤ left (7) ウ

考え方 (1) ② look at ～で「～を見る」。
③ quiet が形容詞なので、Be で始まる命令文にする。
(2) ① 「あとの年に」の意味にする。形容詞 late の比較級 later が適する。
(3) ① 直前の文を参照。② 同じ文の前半を参照。
(4) 直後の文を参照。
(6) ③ tell ... to ～で「…に～するように言う」の意味。

・全訳・

あなたはチャールズ・チャップリンという名前を聞いたことがありますか。喜劇役者として知っている人がいるかもしれませんね。彼の幼い時代の生活はどのようなものだったのでしょうか。

19世紀も終わろうとするころでした。イギリスにチャーリーという名前の少年が住んでいました。彼が5歳のとき、彼はお母さんに劇場へ連れて行ってもらいました。彼女は毎日舞台上で踊ったり歌ったりしていました。

ある夜のこと、彼女は踊り終わって、歌い始めました。彼女はいい声をしていましたが、それほど力強くありませんでした。「もっと大きな声で歌え！」と観客が叫びました。彼女はけんめいにそうしようとしたのですが、できませんでした。彼らは彼女をあざ笑い始めました。彼女は歌うのをやめて泣き出しました。

彼女の息子は舞台の近くにすわっていました。彼は母親を助けてあげたかったのですが、どうしていいかわかりませんでした。突然、彼にいい考えが浮かびました。彼は舞台の母親のところに駆けよって、「ぼくがお母さんの代わりに歌います！」と叫びました。

観客たちは彼らの目の前にいる小さな子どもを見て笑いました。でもその中の1人が「静かにしてくれ。彼の歌を聞こうじゃないか」と言いました。

少年は1曲歌い、そして舞台を踊りまわりました。観客たちは大いにそれが気に入りました。彼らは舞台にお金を投げ入れました。少年はそれを見ると、歌うのをやめて言いました。「まずお金をひろいます。それからまた歌います」。彼らは笑い、さらに多くのお金が舞台に落ちてきました。

その夜、小さな少年と母親はたくさんのお金を持って家に帰りました。彼のお母さんは二度と舞台に立つことはありませんでした。しかし、後年、チャーリーは偉大なスターになりました。